

守谷市  
子ども読書活動推進計画

守谷市教育委員会

平成19年3月

## 守 谷 市 民 憲 章

わたしたちは、利根・鬼怒・小貝の清流と豊かな緑につつまれた歴史と伝統に輝く守谷の市民です。

この郷土を愛し、健康で明るく住みよい文化都市を目指して、ここに市民憲章を定めます。

- 1．水と緑に親しみ、自然を愛し、美しいまちをつくります。
- 1．豊かな心を育て、身体を鍛え、健康なまちをつくります。
- 1．教育文化を高め、個性を伸ばし、潤いのあるまちをつくります。
- 1．明るい家庭を築き、決まりを守り、平和なまちをつくります。
- 1．互いに助け合い、責任を果たし、生きがいのあるまちをつくります。

# 守谷市子ども読書活動推進計画

## 目 次

第1章 はじめに	1
第2章 基本の方針など	3
1 基本の方針	3
2 計画の対象	4
3 計画の期間	4
第3章 子どもの読書活動の推進のための方策	5
1 家庭，地域，学校における子どもの読書活動の推進	5
（1）家庭における子どもの読書活動の推進	5
（2）図書館における子どもの読書活動の推進	6
（3）公民館，児童館における子どもの読書活動の推進	7
（4）図書館における読書活動団体に対する支援	8
（5）学校における児童生徒の読書習慣の確立・読書指導の充実	8
（6）学校における家庭・地域との連携による読書活動の推進	9
（7）学校における教職員の意識高揚	9
（8）学校における障がいのある子どもの読書活動の推進	10
（9）幼稚園や保育所・園における子どもの読書活動の推進	10
2 子どもの読書環境の整備・充実	11
（1）図書館における図書資料の整備・充実	11
（2）図書館における設備などの整備・充実	12
（3）図書館における司書の研修などの充実	12
（4）図書館における障がいのある子どもの読書活動を推進する ための諸条件の整備・充実	13
（5）図書館など関係機関の連携・協力の推進	13

(6) 学校図書館における図書の計画的整備	14
(7) 学校図書館における設備の整備・充実	15
(8) 学校図書館の情報化	15
(9) 学校図書館の活用を充実していくための人的配置の推進	15
(10) 幼稚園や保育所・園における図書スペースの確保と 選書の工夫	16
3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及	17
(1) 市全体での普及活動	17
(2) 家庭，地域，学校における普及活動	17
第4章 方策の効果的な推進に必要な事項	19
1 推進体制など	19
2 取組の体系及び行動目標	19
資料編	25
1 子どもの読書活動に関するアンケート調査	26
2 市内読書施設に関するアンケート調査	55
3 守谷市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要領	74
4 守谷市子ども読書活動推進計画策定委員会委員	76
5 子どもの読書活動の推進に関する法律	77
6 子どもの読書活動の推進に関する法律に対する附帯決議	80
7 用語解説	81

## 第1章 はじめに

今日、私たちを取り巻く生活環境は、テレビ、ビデオ、ゲーム、インターネットなどの様々な情報メディアの発達・普及によって、めまぐるしく変化をしてきています。このような急速なライフスタイルの変化は子どもの心身の発達にいろいろな影響を与え、子どもの読書離れ、活字離れも急速に進んできているといわれています。

子どもの読書活動は、単に知識を得るだけでなく、創造力、表現力、感受性などを高めるとともに、人生をより豊かに生きるための力を身につけていく上できわめて重要であります。

平成18年6月の学校読書調査<sup>1</sup>によりますと、1か月間に本を読む冊数の平均は、小学生が9.7冊、中学生が2.8冊となっています。また、1か月に1冊も読まなかった子どもの割合は、小学生6%、中学生23%となっています。守谷市が平成18年6月に実施した調査<sup>2</sup>によりますと1か月間に本を読む冊数の平均は、小学生が8.9冊、中学生が5.2冊となっています。また、1か月に1冊も読まなかった子どもの割合は、小学生3.2%、中学生7.3%となっています。

守谷市では、地域家庭を対象に、図書館が読書活動の中核施設として役割を果たすべく、子どもに対する個人貸出はもとより、各施設及び学校、保育所などへの団体貸出<sup>3</sup>を行い、子どもの読書活動を推進しています。また、保健センターで、3～4か月児健康診査時においてブックスタート<sup>4</sup>を実施しています。

図書館内では、子どもを対象に、ボランティア団体の協力によるおはなし会を実施しています。また、子ども自ら読書に親しめるよう、テーマ棚、新刊書棚、はじめての絵本コーナーなどを設けたり、子ども向けとしょかんだよりを発行したりしています。

幼稚園、保育所・園では、日々の活動の中で読み聞かせや絵本に親しむ時間を設けています。また、絵本コーナーを設けたり、家庭への絵本の貸出を行っていますが、本数が少なく環境が十分に整っているとはいえない状況です。

市内の小中学校では、授業開始前に朝の読書<sup>5</sup>活動が行われ、特に中学校では全校で毎日欠かさず実施されており、この結果、前述のように全国平均

の倍以上の読書量があり、不読者も少ないものと思われます。

平成 12 年に国は、読書の価値を認識し子どもの読書活動を支援する目的で同年を「子ども読書年」と決めました。翌年の平成 13 年には「子どもの読書活動の推進に関する法律 6」を制定し、この法律に基づき平成 14 年に「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画 7」を策定しました。茨城県では、平成 15 年 8 月に開催された「いばらき子ども読書議会 8」における子どもからの読書活動に関する提案を踏まえつつ、平成 16 年 3 月に「いばらき子ども読書活動推進計画 9」を策定しました。

守谷市としても、国、県が策定しました計画を基本に、守谷市の現状と課題を踏まえ、子どもがあらゆる機会とあらゆる場所で、本と親しみ、本を楽しむことができる読書環境の整備にむけて、子どもの読書活動の推進に関する法律第 9 条 2 項に基づき、本計画を策定するものです。

## 第2章 基本の方針など

### 1 基本の方針

本計画は、国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」及び茨城県の「いばらき子ども読書活動推進計画」を踏まえ、策定するものです。

そこで、本市における子ども読書活動推進の状況を考慮し、子どもが読書に親しむ機会を提供するため、次の3つを基本の方針とします。

#### 家庭，地域，学校における子どもの読書活動の推進

子どもが自主的に読書活動を行うようになるためには、子どもの発達段階に応じて、読むことの喜びや楽しさを知り、読書体験を広げることができるよう、家庭・地域・学校がそれぞれ担う役割を果たすことが求められます。このような観点から、市は、その実現のために地域社会における諸機関団体と連携・協力しながら、子どもが読書に親しむ機会の提供に努めます。

#### 子どもの読書環境の整備・充実

子どもの自主的な読書活動を推進するためには、見近なところに読書のできる環境を整備していくことが重要です。また、生涯にわたる読書習慣を身につけることができるように、いつでも、どこでも本と接することができる環境の充実に努める必要があります。また、子どもの読書活動推進には、司書<sup>10</sup>、司書教諭<sup>11</sup>、読書ボランティア<sup>12</sup>などを育成、活用したり、保護者など大人が、自主的に本に親しみ、楽しんで読書することを見せることも大切です。このような観点から、市は、家庭における本との出会いや図書館、公民館、児童館、学校図書館などの施設における子どもの自発的な読書を促すような環境の整備・充実に努めます。

## 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及

子どもの自主的な読書活動を推進するため、社会的な関心と理解を深めるとともに、子ども自身が積極的に読書活動を行う意欲を高めるために、あらゆる機会をとらえて、広く啓発・普及を図るよう努めます。

## 2 計画の対象

子ども読書活動の推進に関する法律第2条において、18歳以下の子どもを対象としていますが、ここでは、主に中学生までとします。

## 3 計画の期間

この計画は、守谷市の未来を担う子どもの心豊かな成長を促すため、子どもの読書活動推進に関する施策の方向及び具体的な取組を策定したものです。そのための実施期間は、平成19年度から平成23年度までの5年間とします。また、その後についても継続して見直していきます。



## 第3章 子どもの読書活動の推進のための方策

### 1. 家庭，地域，学校における子どもの読書活動の推進

#### (1) 家庭における子どもの読書活動の推進

##### 施策の方向

親や子どもに関わる大人に対して，子育てにおける読書の重要性を伝える啓発活動を行います。

##### 具体的な取組

- 保護者会や家庭教育学級などでの読書活動の促進

図書館は，保育所・園や幼稚園，学校などの保護者会の活動を通じて，親子が読書に親しむことを奨励します。図書館は，家庭教育学級などでの読書活動を推進します。図書館は，保健センターにおける両親学級，子育て教室，小・中学校における家庭教育学級などを通じて，読み聞かせ<sup>13</sup>や読書の大切さを親が理解できるように努めます。

- ブックスタートの継続的な実施

図書館は，保健センターの3～4か月児健康診査に合わせて行っているブックスタートを継続して実施していきます。

図書館は，ブックスタート後のフォローとして，保健センターの1歳6か月及び3歳児健康診査の際に簡単な読み聞かせを行うなどして，読書の楽しさを親子に伝えるようにします。

- 絵本のリスト「はじめてのえほん<sup>14</sup>」の活用

図書館は，絵本のリスト「はじめてのえほん」を活用するため，ブックスタートの会場でもある保健センターや各公民館図書室にも「はじめてのえほん」コーナーを設け，子どもが絵本に出会う機会を増やします。

図書館は，市内の書店に協力を依頼し，市民が「はじめてのえほん」に掲載している本を容易に入手できるよう

にします。

## (2) 図書館における子どもの読書活動の推進

### 施策の方向

図書館は、来館する子どもに対してはもちろん、来館することのない潜在的な利用者に対しても、積極的にサービスを提供するようにします。

また、図書館は、地域における読書活動の中心的な施設として、関係機関や団体を通して子どもの読書活動を推進します。

### 具体的な取組

#### ● おはなし会の充実

図書館は、子どもが本に出会う機会を増やすため、図書館職員やボランティアによるおはなし会<sup>15</sup>を充実させます。

図書館は、読み聞かせの講習会を開催し、ボランティアの育成に努めます。

図書館は、子どもとかかわる時間が少なくなりがちな父親に対して、読み聞かせの講習会などを通し、本と子どもへのかかわりあいの機会を増やすように努めます。

#### ● 行事や企画の実施

図書館は、毎年、子ども読書の日<sup>16</sup>(4月23日)を中心に、子どもの読書活動の推進を目的とした講演会やおはなし会などの行事を実施します。

図書館は、子どもが興味を持てるテーマを選び特集コーナーを設けるなど、本の並べ方を工夫します。

図書館は、年代別、テーマ別などのブックリストを作成します。また、それらに掲載した本のコーナーを設置します。

図書館は、来館者が自分の読んだ本を紹介し合えるような掲示板を設置します。

図書館は、スタンプラリーなど、子ども自身が読書の実績を実感できるような企画を実施します。

図書館職員が保育所・園や幼稚園、学校などの施設に出

張して、おはなし会やブックトーク<sup>17</sup>などを実施し、読書の楽しさを伝えるとともに図書館の利用も促します。

● レファレンスサービス<sup>18</sup>の充実

図書館は、子どもとその保護者からの読書についての相談を受け付けます。

図書館は、子どもを連れて来館した方に対しては、職員が本を選ぶお手伝いをします。

● ホームページの変更

図書館は、ホームページのレイアウトなどを工夫して、親子が一緒に楽しめるようなものにします。

図書館は、おすすめの本を紹介しているホームページや調べ学習に役立つホームページなどにリンクします。

図書館は、学校など、子どもに関連する市内の各施設のホームページにリンクします。

図書館は、子ども向けのイベントの案内などの情報を積極的に提供するようにします。

(3) 公民館、児童館などにおける子どもの読書活動の推進

施策の方向

公民館は、図書館と連携を図り、公民館図書室の図書館としての機能を充実させます。

児童館は、図書室の資料を充実させ、またボランティアなどによる読み聞かせ活動などを促進します。

具体的な取組

● 公民館図書室の充実

公民館は、図書館との連携をより強くし、公民館図書室の資料の充実に努めます。

公民館は、公民館図書室において、ボランティアなどの協力による読み聞かせが定期的開催されるようにします。

● 児童館図書室の充実

児童館は、図書館と協力し、児童館における子どもの読書活動のあり方を調査し、その調査結果を児童館図書室

の運営に活用します。

児童館は、図書館の団体貸出を利用し、児童館の図書  
の充実を図ります。

#### (4) 図書館における読書活動団体に対する支援

##### 施策の方向

地域における子どもの読書活動の広がりには、図書館や公民館、  
児童館における活動とともに地域の読書グループ<sup>19</sup>など民間団  
体の取組が重要です。このため、図書館は、自主的に活動する読  
書推進団体との連携を推進します。

##### 具体的な取組

- 読み聞かせなどの場の提供

図書館は、関係機関と協力して、図書館や公民館図書室、  
児童館での読み聞かせなどの場を、読書グループに提供しま  
す。

- 地区文庫活動を行う団体への支援

図書館は、大野地区や高野地区などの地区文庫活動の充実  
を図る支援を行います。

#### (5) 学校における児童生徒の読書習慣の確立・読書指導の充実

##### 施策の方向

学校は、朝の読書、読み聞かせなど全校一斉の読書活動や図書  
委員会活動を推進していくことで読書の習慣化を図り、子どもが  
自主的に読書に取り組む姿勢を育てます。

##### 具体的な取組

- 朝の読書活動の実施

学校は、朝の読書活動を実施します。

- 学校独自の読書週間の設定

学校は、学校独自の読書週間を設定します。

- 読書習慣の確立した子ども（年間50冊以上）の表彰

学校は、読書習慣の確立した子ども（例えば、1年間で50  
冊以上の本を読んだなど）を表彰し、子どもの読書への意欲  
を高めます。

- 図書だより 20 の発行及び学校のホームページへの掲載  
学校は、図書だよりの発行や学校のホームページへの掲載により、推薦図書（みんなにすすめたい一冊の本）<sup>21</sup> や人気の本を紹介します。

#### （6）学校における家庭・地域との連携による読書活動の推進

##### 施策の方向

学校は、子どもの読書活動を支援していくため、家庭や地域と連携を図り、学校の内外での自主的・主体的な読書活動を促す環境の整備を推進します。

##### 具体的な取組

- 保護者やボランティアによる読み聞かせ活動の促進  
学校は、保護者や学校支援ボランティアによる読み聞かせ活動を促進します。
- 総合的な学習の時間における学校図書館及び地域の図書館活用の支援  
学校は、総合的な学習の時間に学校図書館及び地域の図書館での学習を取り入れ、その使い方を教えることにより、児童生徒の図書館活用を支援します。
- 保護者懇談会などを利用した読書に関する意見交換  
学校は、保護者懇談会などを利用した読書に関する意見交換を行います。
- 児童クラブ及び子どもの居場所づくり事業での読み聞かせの推進  
市は、児童クラブ及び子どもの居場所づくり事業において、放課後を利用したボランティアなどの協力による読み聞かせが定期的に行われるようにします。

#### （7）学校における教職員の意識高揚

##### 施策の方向

学校は、子どもの読書活動に資する取組を推進していくため、学校図書館の活用方策や読書活動の促進方策についての先進的な

取組に関する情報交換や研究協議などを行うことにより、司書教諭をはじめとする学校関係者の意識の高揚を図ります。

具体的な取組

- 教職員向け啓発資料の活用  
学校は、教職員向け啓発資料を活用します。
- 学校図書館を計画的に利用するための研究  
学校は、学校図書館を計画的に利用するための研究を行います。
- 各種研究会などへの積極的参加  
学校は、各種研究会や研修会へ積極的に参加します。

#### (8) 学校における障がいのある子どもの読書活動の推進

施策の方向

障がいのある子どもが豊かな読書活動を体験できるよう、障がいの状態に応じた選書や環境の工夫などの推進を図ります。

具体的な取組

- 障がいの状態や発達に応じた図書資料の充実  
学校は、障がいの状態や発達に応じた図書資料を充実させます。
- 読書空間の確保と書棚の工夫  
学校は、子どものニーズに応じた場所や空間を確保し、書棚の高さなどを工夫します。
- 絵本、紙芝居などを利用した授業の工夫  
学校は 絵本 紙芝居などを使い授業の展開を工夫します。

#### (9) 幼稚園や保育所・園における子どもの読書活動の推進

施策の方向

幼稚園及び保育所・園は、幼児期に様々な絵本との出会いを通して子どもの豊かな心や、想像力を育むことを目指して、幼稚園教育要領及び保育所・園保育指針に示されているように、幼児が絵本や物語などに親しむ活動を積極的に行うよう、教職員及び保育士の理解の促進に努めます。また、保護者に対しては、読み聞かせの重要性に関する啓発に努めます。

### 具体的な取組

- 絵本や読み聞かせ活動の推進
 

幼稚園及び保育所・園は、日々の保育に絵本の読み聞かせを位置付けます。“読み聞かせ”は読み手と聞き手相互の間で言葉を介したやり取りが生まれます。読み手のぬくもりや鼓動、声の響きやリズムが伝わり、一つの世界を共有して楽しむという時間の流れの中で、豊かな心を育み、絵本、紙芝居への興味、関心を高めます。
- 保護者への読み聞かせ啓発活動の推進
 

幼稚園及び保育所・園は、入所式・入園式や保育参観、保護者へのお便りなどを通して、年齢の発達に見合った絵本や図鑑、読んであげてほしい絵本を紹介していきます。また、保護者に対しては、乳幼児期における絵本との出会いの意義を周知します。
- 読書を通じた異年齢交流の推進
 

幼稚園及び保育所・園は、職場体験学習、保育体験学習などにより、乳幼児と中学生・高校生との交流の場を持ち、中学生・高校生と乳幼児が絵本、紙芝居の読み聞かせの楽しさを共有できる機会を設けていきます。
- 教職員及び保育士の意識高揚
 

幼稚園及び保育所・園は、読み聞かせや語り聞かせの方法などの研修会や講演会などの機会を据え積極的に参加するよう努めます。

## 2. 子どもの読書環境の整備・充実

### (1) 図書館における図書資料の整備・充実

#### 施策の方向

図書館は、多様化している子どもの興味・関心に対応するため、情報資料（データベース）を含む図書館資料の充実に努めます。また、外国籍の子どもの読書活動を推進するため、様々な言語

の資料収集に努めます。

具体的な取組

- 豊富で多様な児童図書 of 充実  
 図書館は、豊富で多様な児童図書 of 充実を図ります。また、常に新しい情報が提供できるよう、古い図書 of 見直しを行います。
- レファレンスサービスの充実  
 図書館は子どもの読書活動を推進するため、調べものの手伝いや相談に応じたりするなど、レファレンスサービスの充実に努めます。
- 「はじめてのえほん」コーナー及び「読み聞かせガイドブック」 of 充実  
 図書館は、「はじめてのえほん」コーナーを充実させ、保護者のための「読み聞かせガイドブック」も充実させます。
- 洋書（児童書） of 積極的な収集  
 図書館は、英米、ブラジル、中国、韓国などの代表的な児童図書を積極的に収集します。

## (2) 図書館における設備などの整備・充実

施策の方向

図書館は、子どもや保護者が親しみやすく、利用しやすい施設づくりを進めます。また、児童 of 図書館利用 of 促進を図るため、常に快適な読書空間 of 整備・充実に努めます。

具体的な取組

- 乳幼児連れ of 保護者のための図書館施設 of 整備・充実  
 図書館は、乳幼児連れ of 保護者のために、ベビーベッドなどの整備・充実に努めます。
- 親子が親しみやすい雰囲気づくり  
 図書館は、季節に合わせて幼児向けの飾りつけを行うなど、館内を親子が親しみやすい雰囲気にするように努めます。

## (3) 図書館における司書の研修などの充実

施策の方向



図書館は、子どもの読書活動を推進するため「子ども」や「児童資料」に精通し、かつ、学校図書館の相談・支援に的確に対応のできる高い資質を持った司書など職員の養成・研修・配置に努めます。

具体的な取組

- 図書館職員の各種研修会への参加

図書館は、文部科学省や日本図書館協会、茨城県図書館協会などが開催する各種の研修に職員を参加させ、その知識・技術の向上を図ります。

- 司書資格取得講習会への計画的な職員派遣

図書館は、司書資格取得講習会へ職員を計画的に派遣し、図書館専門職員の養成を図ります。

- (4) 図書館における障がいのある子どもの読書活動を推進するための諸条件の整備・充実

施策の方向

図書館は、障がいのある子どもに本との出会いが図られるよう、録音図書<sup>22</sup>などの充実に努めます。また、点字図書館<sup>23</sup>などとの連携を推進します。

具体的な取組

- 録音図書・大活字本<sup>24</sup>などの資料の充実

図書館は、録音図書・大活字本などの資料を充実させます。

- 拡大読書器<sup>25</sup>の利用の推進

図書館は、拡大読書器の利用を推進します。

- 点字図書館との連携強化

図書館は、点字図書館と連携を強化し、点字資料やその目録などを充実させます。

- (5) 図書館など関係機関の連携・協力の推進

施策の方向

子どもの読書活動の推進には、図書館・公民館図書室・学校図書館などの関係機関の連携・協力が不可欠であることから、これら関係機関の連携・協力を推進します。

### 具体的な取組

- 他の図書館との連携・協力の推進

図書館は、茨城県図書館情報ネットワーク<sup>26</sup>などを活用し、茨城県立図書館や県内の他の公共図書館と、子どもの読書活動推進についての情報交換や資料の相互貸借を推進します。

図書館は、国立の児童書専門図書館である「国際子ども図書館<sup>27</sup>」の団体向けサービスを活用するとともに、国際子ども図書館の活動を参考にし取り入れていきます。

- 地域の読書グループなどとの連携・協力の推進

図書館は、地区文庫<sup>28</sup>などの市内各読書グループに対して、情報提供や資料の貸出、文房具などの消耗品を提供するなどして、その活動を支援します。

- 学校との連携

図書館は、ブックトークなどの機会を通じて、図書館職員が学校図書館を訪問し、子どもの読書活動推進についての情報交換を行うように努めます。

図書館は、学校の授業などでの図書館見学を積極的に受け入れます。

図書館は、図書館職員、司書教諭、図書整理員<sup>29</sup>とが常に情報交換できる体制をつくります。

## (6) 学校図書館における図書の計画的整備

### 施策の方向

学校教育課は、学校図書館の図書資料を計画的に整備します。

### 具体的な取組

- 学校図書館の資料整備

学校は、学校図書館図書標準の定める冊数を下回っている学校図書館の資料を継続的に整備します。

- 社会情勢や子どものニーズに応じた図書の選定

学校は、社会情勢や子どものニーズに応じた図書資料の選定に努めます。また、常に新しい情報が提供できるよう古い図書の見直しを行います。

(7) 学校図書館における設備の整備・充実

施策の方向

学校は、学校図書館設備の充実を図ります。

具体的な取組

- 温かい雰囲気のある学校図書館の整備

学校は、子どもが読書を楽しみ、くつろげる空間を創出し、温かい雰囲気のある学校図書館の整備に努めます。

- 調べ学習などに活用できる学校図書館の推進

学校は、子どもの読書意欲を高め、調べ学習などに活用できる学校図書館を目指し、図書の種類や書架の工夫、本の紹介コーナーの設置を推進します。

(8) 学校図書館の情報化

施策の方向

図書館及び学校教育課は、図書館や学校図書館の蔵書を地域全体で共同利用し、子どもの多様な興味・関心に対応した学校図書館の活用を目指して、学校図書館の蔵書のデータベース化を図ります。

具体的な取組

- 蔵書のデータベース化の推進

図書館及び学校教育課は、学校図書館の蔵書のデータベース化を推進し、相互の蔵書検索が可能な体制づくりを進めます。

- 図書館と学校図書館との協力体制の構築

図書館及び学校教育課は、図書館と学校図書館の協力体制を構築し、地域全体での蔵書の共同利用を図ります。

(9) 学校図書館の活用を充実していくための人的配置の推進

施策の方向

学校図書館の運営には、校長のリーダーシップの下、司書教諭が中心となり、教員や図書整理員などが連携・協力し、それぞれの立場から、学校図書館の機能の充実を図っていくことが重要です。このため、学校教育課は、司書教諭の配置など、適

切な人的配置に努めます。

具体的な取組

- 司書教諭養成の促進

学校教育課は、教員に司書教諭養成講習の受講を勧め、資格取得者を増やします。

- 司書教諭への指導資料の作成

学校教育課は、司書教諭が学校図書館の運営に十分な役割を果たすことができるよう、司書教諭の職務内容についての指導資料を作成し教職員の意識の高揚を図ります。

- 図書整理員の勤務体制の見直し、養成指導の実施

学校教育課は、学校図書館の図書整理員の勤務体制などの見直し、また養成指導を実施し、学校図書館の機能の充実を図ります。

(10) 幼稚園や保育所・園における図書スペースの確保と選書の工夫  
施策の方向

幼稚園及び保育所・園は、子どもが絵本などに親しむ機会を確保する観点から、安心して図書に触れることができるようなスペースの確保に努めるとともに、保護者、ボランティアなどと連携・協力するなどして、図書の整備が進むよう促します。

具体的な取組

- 図書コーナーの確保

幼稚園及び保育所・園は、乳幼児が、絵本や物語、図鑑などを身近なものとして感じられるような、親しみやすい雰囲気のある絵本コーナーの設置・充実を図ります。

幼稚園及び保育所・園は、子どもの旺盛な読書意欲に応えるため、関係機関との連携を密にし、図書館の団体貸出を積極的に活用するなどして豊富で多様な図書を用意します。

- 保護者・ボランティアなどとの連携・協力による絵本の読み聞かせの実施

幼稚園及び保育所・園は、保護者、ボランティアなどとの連携・協力による絵本の読み聞かせなどを行い、子どもが絵

本への興味をいただくような環境づくりを進めていきます。

### 3. 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及

#### (1) 市全体での普及活動

##### 施策の方向

市は、本計画及び子ども読書の日などを市民に周知するため、国や県の事業にあわせて広報活動を展開します。また、各市町村、学校、図書館、民間団体などにおける子ども読書活動推進に関する情報の収集に努め、それらを市民にも積極的に提供します。

##### 具体的な取組

- パンフレットの配布

市は、本計画を周知するため、パンフレットを作成し、関係機関を通じて広く配布します。

- 広報もりや及びホームページなどへの掲載

市は、本計画や国及び県の計画、「子どもの読書活動の推進に関する法律」などを、広報もりや及びホームページはもちろんで、ミニコミ紙なども活用して広く周知します。

- 「守谷親子読書の日（仮称） 30」の制定

市は、毎月第2土曜日を「守谷親子読書の日（仮称）」として、親子で本に親しむ機会の定着を図ります。

#### (2) 家庭、地域、学校における普及活動

##### 施策の方向

図書館及び公民館、児童館、学校、幼稚園、保育所・園では、本計画を市民に周知するため、それぞれの施設においても広報・啓発活動を行います。また、各施設の職員に対しても意識高揚に努めます。

##### 具体的な取組

- 図書館における取組

図書館は、ホームページに子どもの読書活動の推進に関する

るページを設置し、子ども読書活動推進に関する市内の活動事例を紹介するなど、積極的な情報提供に努めます。

図書館は、子ども読書の日や読書週間<sup>31</sup>（10月27日～11月9日）にあわせて、講演会や資料展示会などを実施します。

図書館は、図書館だよりなどの配布物を通じて、本計画の周知に努めます。

- 公民館及び児童館における取組  
公民館及び児童館では、館内へのポスター掲示などを通じて、本計画の周知に努めます。
- 学校及び幼稚園、保育所・園における取組  
学校及び幼稚園、保育所・園では、施設内へのポスター掲示や配布物（保護者向けも含む）などを通して、子どもはもちろん、その保護者に対しても、本計画の周知に努めます。
- 職員の意識高揚  
関係するそれぞれの施設は、子ども読書活動推進についての活動例や情報を共有し、各施設の職員内においても本計画の周知と理解、意識高揚に努めます。

## 第4章 方策の効果的な推進に必要な事項

### 1 推進体制など

#### 施策の方向

子どもの読書活動の一層の推進を図るためには、この取組を家庭や地域、学校を通じた社会全体での取組に発展させる必要があることから、関係機関が緊密に連携し、互いの取組などを協議することのできる総合的な推進体制を整備します。

#### 具体的な取組

- 守谷市子ども読書活動推進会議（仮称）の設置

本計画を効果的に推進するため、市関係組織、学校、民間団体などから構成する子ども読書活動推進会議（仮称）を設置します。

- 守谷市子ども読書活動推進計画の実施状況の調査及び見直しの実施

守谷市子ども読書活動推進会議（仮称）は、本計画の実施状況を調査し、必要に応じて本計画の見直しをします。

### 2 取組の体系及び行動目標

#### 施策の方向

本計画の取組体系と行動目標は次頁のとおりとします。

なお、市は、本計画に掲げられた各種施策を実施するため、必要な財政上の措置を講ずるよう努めます。

# 子ども読書活動の推進

## 基本方針

家庭，地域，学校における  
子どもの読書活動の推進

子どもの読書環境  
の整備・充実

子どもの読書活動に  
関する理解と関心の普及

## 連携協力

図書館における普及活動  
司書の研修などの充実  
図書館など関係機関の連携・協力の推進  
障がいのある子どもの読書活動を推進するための諸条件の整備  
設備などの整備・充実  
図書資料などの整備・充実  
読書活動団体に対する支援  
子どもの読書活動の推進

図書館

学校における普及活動  
学校図書館の活用を充実していくための人的配置の推進  
学校図書館の情報報  
設備の整備充実  
図書の計画的整備  
障がいのある子どもの読書活動の推進  
教職員の意識高揚  
家庭・地域との連携による読書活動の推進  
児童生徒の読書習慣の確立・読書指導の充実

学校

家庭・公民館、児童館、幼稚園、保育所・園との連携  
家庭・地域における普及活動  
幼稚園や保育所・園における図書スペースの確保と選書の工夫  
幼稚園や保育所・園における子どもの読書活動の推進  
公民館、児童館における子どもの読書活動の推進  
家庭における子どもの読書活動の推進

地域

評価（チェック）

守谷市子ども読書活動推進会議（仮称）

評価・見直し・改善

評価・見直し・改善



子ども読書活動推進計画における行動目標1/4

	具体的な取組	指 標	現状値	目標値	所管
			H17	H23	
1. (1) 家庭における子どもの読書活動の推進 P5	保護者会や家庭教育学級などでの読書活動の促進	保護者会などでの読書活動の推進回数	年0回	年2回	図書館
	「ブックスタート」の継続的な実施	ブックスタートの実施	実施	継続	図書館
	絵本のリスト「はじめてのえほん」の活用	「はじめてのえほん」の配布数	460冊	600冊	図書館
(2) 図書館における子どもの読書活動の推進 P6	おはなし会の充実	おはなし会の回数	年27回	年36回	図書館
	行事や企画の実施	行事や企画の実施数	年10回	年15回	図書館
	レファレンスサービスの充実	児童のレファレンス受付数(全館)	277件	450件	図書館
	ホームページの変更	子ども版ホームページの更新回数	月1回	月2回	図書館
(3) 公民館, 児童館などにおける子どもの読書活動の推進 P7	公民館図書室の充実	図書室の1館当たり平均蔵書数	7,143冊	12,300冊	生涯学習課
	児童館図書室の充実	児童館図書室の蔵書数	2,300冊	3,450冊	児童福祉課
(4) 図書館における読書活動団体の活動に対する支援 P8	読み聞かせなどの場の提供	読み聞かせ場所の提供数	1か所	6か所	図書館
	地区文庫活動を行う団体への支援	地区文庫への図書提供冊数	233冊	400冊	図書館
(5) 学校における児童生徒の読書習慣の確立・読書指導の充実 P8	朝の読書活動の実施	小学校の朝の読書の実施数	9校	継続	指導室
		中学校の朝の読書の実施数	4校	継続	指導室
	学校独自の読書週間の設定	読書週間の実施校	1校	13校	指導室
	読書習慣の確立した子ども(年間50冊以上)の表彰	表彰をしている学校数	9校	13校	指導室
	図書だよりの発行及び学校のホームページへの掲載	学校独自の図書だよりの発行校数	7校	13校	指導室
		推薦図書のHP掲載実施校数	0校	13校	指導室
(6) 学校における家庭・地域との連携による読書活動の推進 P9	保護者やボランティアによる読み聞かせ活動を促進	小学校におけるボランティアによる読み聞かせ実施数	5校	9校	指導室
	総合的な学習の時間での図書館活用の支援	総合的な学習の時間での図書館の活用	継続	拡充	指導室
	保護者懇談会などを利用した読書に関する意見交換	意見交換の実施数	0校	9校	指導室
	児童クラブ及び子どもの居場所づくり事業での読み聞かせの推進	ボランティア等による読み聞かせの実施	実施	拡充	児童福祉課 生涯学習課

子ども読書活動推進計画における行動目標2/4

	具体的な取組	指 標	現状値	目標値	所管
			(H17)	(H23)	
(7) 学校における教職員の意識高揚 P9	教職員向け啓発資料の活用	教職員向け啓発資料の作成・配布	継続	拡充	指導室
	学校図書館を計画的に利用するための研究	学校図書館を計画的に利用するための研究会の実施	0校	2校	指導室
	各種研究会などへの積極的な参加	視察研修の実施数	年1回	年2回	指導室
(8) 学校における障がいのある子どもの読書活動の推進 P10	障がいの状態や発達に応じた図書資料の充実	障がいのある子どものため資料数	1人1冊	1人6冊	指導室
	読書空間の確保と書棚の工夫	学校図書館内装飾の実施	実施	継続	指導室
	絵本、紙芝居などを利用した授業の工夫	授業での絵本・紙芝居などの使用回数	年3回	年11回	指導室
(9) 幼稚園や保育所・園における子どもの読書活動の推進 P10	絵本や読み聞かせ活動の推進	幼稚園による毎日の読み聞かせ実施数	5か所	6か所	学校教育課
		保育所・園による毎日の読み聞かせ実施数	3か所	6か所	児童福祉課
	保護者への読み聞かせ啓発活動の推進	保護者への読み聞かせ啓発（幼稚園）	6か所	継続	学校教育課
		保護者への読み聞かせ啓発（保育所・園）	6か所	継続	児童福祉課
	読書を通じた異年齢交流の推進	中・高校生による乳幼児への読み聞かせの実施回数（保育所・園）	年26回	年30回	児童福祉課
	教職員及び保育士の意識高揚	読み聞かせなどの研修会の参加回数（幼稚園）	年3回	年4回	学校教育課
読み聞かせなどの研修会の参加回数（保育所・園）		年2回	年3回	児童福祉課	
2.(1) 図書館における図書資料の整備・充実 P11	豊富で多様な児童図書の充実	図書館の児童書年間受入冊数	1,520冊	1,700冊	図書館
		図書館の児童書の年間貸出冊数	125,737冊	170,000冊	図書館
	レファレンスサービスの充実	子ども用レファレンスカウンターの設置	未設置	設置	図書館
	「はじめてのえほん」コーナー及び「読み聞かせガイドブック」の充実	「はじめてのえほん」コーナーを設置	設置	拡充	図書館
		保護者のための「読み聞かせガイドブック」を設置	未設置	設置	図書館
洋書（児童書）の積極的な収集	図書館の洋書（児童書）の蔵書数	755冊	1,200冊	図書館	

子ども読書活動推進計画における行動目標3/4

	具体的な取組	指 標	現状値	目標値	所管
			H17	H23	
(2) 図書館における設備などの整備・充実 P12	乳幼児連れの保護者のための図書館施設の整備・充実	乳幼児向けの館内設備の設置	設置	拡充	図書館
	親子が親しみやすい雰囲気づくり	館内装飾の実施回数	年2回	年4回	図書館
(3) 図書館における司書の研修などの充実 P12	図書館職員の各種研修会への参加	各種研修会の参加回数	年7回	年12回	図書館
	司書資格取得講習会への計画的な職員派遣	研修会の参加数	0人	1人	図書館
(4) 図書館における障がいのある子どもの読書活動を推進するための諸条件の整備・充実 P13	録音図書・大活字本などの資料の充実	録音図書の受入	実施	拡充	図書館
		大活字本の受入	実施	拡充	図書館
	拡大読書器の利用の推進	拡大読書器の広報・P R	実施	拡充	図書館
	点字図書館との連携強化	点字図書及び録音図書の借受点数	72点	130点	図書館
(5) 図書館など関係機関の連携・協力の推進 P13	他の図書館との連携・協力の推進	相互貸借数	1,554冊	1,600冊	図書館
	地域の読書グループなどとの連携・協力の推進	読書グループ数	2団体	4団体	図書館
	学校との連携	ブックトークの実施校数	1校	13校	図書館
(6) 学校図書館における図書の計画的整備 P14	学校図書館の資料整備	学校図書館図書標準の未達成校	2校	0校	学校教育課
	社会情勢や子どものニーズに応じた図書の選定	1校当たり児童図書の平均購入冊数	225冊	340冊	学校教育課
(7) 学校図書館における設備の整備・充実 P14	温かい雰囲気のある学校図書館の整備	図書室の改善校	0校	4校	学校教育課
	調べ学習などに活用できる学校図書館の推進	紹介本のコーナー設置数	2校	13校	学校教育課

子ども読書活動推進計画における行動目標4/4

	具体的な取組	指 標	現状値	目標値	所管
			H17	H23	
(8) 学校図書館の情報化 P15	蔵書のデータベース化の推進	学校図書館データベース化数	0校	13校	学校教育課 図書館
	図書館と学校図書館との協力体制の構築	図書館と学校図書館間の配送システムの構築	0校	13校	学校教育課 図書館
(9) 学校図書館の活用を充実していくための人的配置の推進 P15	司書教諭養成の促進	資格取得者数	30人	40人	学校教育課
	司書教諭への指導資料の作成	指導資料(マニュアル作成数)	0校	13校	学校教育課
	図書整理員の勤務体制の見直し、養成指導の実施	1校当たりの図書整理員の出勤数	週3日	週5日	学校教育課
		1校当たりの1日の従事時間数	3時間	5時間	学校教育課
(10) 幼稚園や保育所・園における図書スペースの確保と選書の工夫 P16	図書コーナーの確保	幼稚園の図書コーナーの充実	実施	拡充	学校教育課
		保育所・園の図書コーナー数(保育所・園)	25か所	拡充	児童福祉課
	保護者、ボランティアなどと連携・協力による絵本の読み聞かせの実施	保護者・ボランティアなどによる読み聞かせ実施園数(幼稚園)	3か所	全か所	学校教育課
		保護者・ボランティアなどによる読み聞かせ実施数(保育所・園)	年2回	年4回	児童福祉課
3.(1) 市全体での普及活動 P17	広報もりや及びホームページなどへの掲載	ホームページ更新回数	年12回	年12回	図書館
	「守谷親子読書の日(仮称)」の制定	「守谷親子読書の日(仮称)」の実施	未実施	実施	図書館
(2) 家庭、地域、学校における普及活動 P17	図書館における取組	子どもの読書活動の推進に関するホームページの設置	未設置	設置	図書館
		講演会などの実施数	年4回	年4回	図書館
	公民館及び児童館における取組	市の広報回数	年12回	年12回	図書館
		としょかんだより回数	年12回	年12回	図書館
	学校及び幼稚園、保育所・園における取組	職員の意識高揚	ホームページ変更回数	年12回	年12回
推進体制など P19	守谷市子ども読書活動推進会議(仮称)の設置	会議実施数	未実施	年1回	図書館
	守谷市子ども読書活動推進計画の実施状況の調査及び見直しの実施	見直し回数	未実施	年1回	図書館

行動目標の現状値のデータは、平成17年度実績及び平成18年7月に実施しました市内読書施設のアンケート結果を引用しています。

## 守谷市子ども読書活動推進計画

### 資 料 編

- 1 子どもの読書活動に関するアンケート調査
- 2 市内読書施設に関するアンケート調査
- 3 守谷市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要領
- 4 守谷市子ども読書活動推進計画策定委員会委員
- 5 子どもの読書活動の推進に関する法律
- 6 子どもの読書活動の推進に関する法律に対する附帯決議
- 7 用語解説



## 1 子どもの読書活動に関するアンケート調査

今回の計画策定にあたり，市では市内の子どもとその保護者に対して，以下の要領で読書活動についてのアンケート調査を実施しました。

これらのアンケート結果から得られた情報や要望は，今回の計画にもできる限り反映させ，また，今後も子どもの読書活動推進に関する取組についての貴重な資料として活用していきます。

### アンケート調査の目的

市内の子どもの読書環境や読書意識等の現状を把握するとともに，子どもの読書活動に影響を与える要因との関連を明らかにすることにより，本市の子ども読書活動推進計画の策定に資することを目的として調査を実施しました。

### 調査対象

市内の小中学校（13校）及び幼稚園（6園），保育所・園（6か所）  
幼稚園及び保育所・園の4歳児 アンケートの記入は保護者が行う。  
小学校2年生  
小学校5年生  
中学校2年生  
上記 ~ の保護者

### 調査項目

調査用紙は，子ども向けと保護者向けの2種類を用意しました。質問の内容については，後述するアンケート調査の結果をご覧ください。

なお，子ども向けの調査用紙については，対象となる学年にあわせて文章の表現を変えています。ただし，質問の内容は同じです。

### 実施方法

については，調査用紙を家庭に持ち帰り，保護者が回答し，幼稚園または保育所・園に提出する。

については，調査用紙を家庭に持ち帰り，児童が保護者と一緒に回答し，学校に提出する。

及び については、学校で各クラスごとに一斉に実施する。

については、児童または生徒が調査用紙を家庭に持ち帰り、保護者が回答し、学校に提出する。

## 実施期間

平成 18 年 6 月下旬に学校などを通して調査用紙を配布し、7 月中旬に回収しました。

配布数と回収率	配布数	回収数	回収率
幼稚園及び保育所・園	532 枚	359 枚	67.5%
小学校（児童）	1,152 枚	1,073 枚	93.1%
小学校（保護者）	1,152 枚	1,012 枚	87.8%
中学校（生徒）	503 枚	494 枚	98.2%
中学校（保護者）	503 枚	355 枚	70.6%

## アンケートの結果

### 1. 子ども向けアンケート調査の結果概要

「本を読むことが好きですか？」という質問に対しては、約 8 割の子どもが「好き」と回答していることから、ほとんどの子どもは本が好きであることがわかります。また、約 9 割の子どもは、「本を読むことが大切だ」と考えているようです。

しかし、「本が好きではない」「本を読まない」という子どもが少なからずいることも事実です。その理由としては、「他の遊びのほうが面白い」「他にやることがある」などが見受けられます。また、学年が上がるにつれて、その傾向が強くなるようです。

各学校では朝の読書の時間が設けられ、これにより「以前よりも本をよく読むようになった」「本が好きになった」という子どもも多く、一定の成果が出ているようです。また、子どもは学校の図書室に行くことも多いようで、学校の図書室が子どもには最も身近な図書館として利用されているようです。しかし、少数ではありますが、「学校の図書室には読みたい本がない」と答えている子どもがいることや、市の図書館に希望することで「本を増やしてほしい」が最も多いことから、子どもの読書環境が整備されているとはいえないのが現状のようです。

## 2. 保護者向けアンケート調査の結果概要

保護者についても、子どもと同様に約8割が「読書が好き」と回答しています。また、「本を読むことが大切だ」と思っている保護者は95%以上で、保護者が子ども以上に読書は大切と考えていることがわかります。

しかし、自由記述欄の意見には、読書が大切だとはわかっているが、「子どもは塾や習い事で忙しく、読む時間がない」「自分自身も忙しく、本を読んであげる時間がとれない」「子どもにとっては、テレビやゲームなど読書以外にも魅力的なものがあふれている」「子どもにどんな本を選んであげればよいかわからない」が目立つことから、なかなか読書や読み聞かせを実践できないというのも実情のようです。

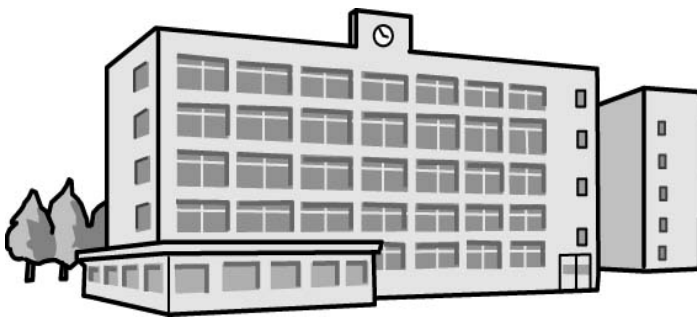
なお、アンケート調査結果の詳細は次頁のとおりです。

質問によっては、回答する必要のない方が回答しているため、割合が100%を超えているものがあります。ご了承ください。





## 子ども向けアンケート調査結果の詳細



子ども向けアンケート調査結果の詳細

サンプル数	小2	小5	中2
		522	551

問1 あなたは、本を読むことが好きですか？

	小2	小5	中2
1.好き	54.6%	46.8%	41.1%
2.どちらかといえば好き	32.6%	40.3%	36.0%
3.どちらかといえばきらい	8.6%	10.9%	16.0%
4.きらい	3.6%	2.0%	6.7%
無回答	0.6%	0.0%	0.2%

(問1で「3」または「4」と回答した方へ)

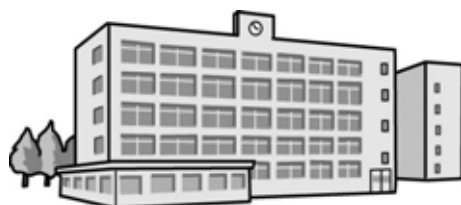
問2 その理由は何ですか？

複数回答可 サンプル数	小2	小5	中2
		64	71
1.つまらない	17.2%	22.5%	33.9%
2.他の遊びの方がおもしろい	67.2%	59.2%	42.9%
3.文章を読むのが苦手	48.4%	59.2%	49.1%
4.その他	6.3%	8.5%	10.7%
無回答	3.1%	0.0%	0.0%

「その他」で目立った回答

小5:マンガのほうが楽しい/読むのが遅い

中2:興味にあう本がない/飽きてしまう



子ども向けアンケート調査結果の詳細

サンプル数	小2	小5	中2
	522	551	494

問3 あなたは、本を読んでもらうことが好きでしたか？

小学校2年生については、「本を読んでもらうことが好きですか?」という質問になっています。

	小2	小5	中2
1.好き	64.4%	44.1%	23.5%
2.どちらかといえば好き	23.2%	38.5%	31.4%
3.どちらかといえばきらい	5.0%	6.9%	16.6%
4.きらい	4.6%	4.2%	16.0%
5.読んでもらったことがない	1.0%	6.0%	11.7%
無回答	1.9%	0.4%	0.6%

(問3で「3」または「4」と回答した方へ)

問4 その理由は何ですか？

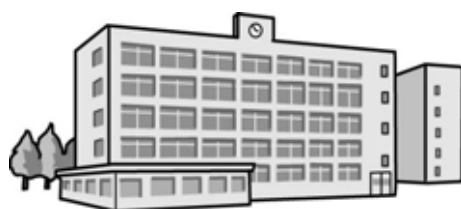
複数回答可 サンプル数	小2	小5	中2
	50	61	161
1.つまらない	30.0%	49.2%	54.0%
2.他の遊びの方がおもしろい	64.0%	50.8%	32.3%
3.その他	42.0%	34.4%	23.0%
無回答	2.0%	0.0%	0.6%

「その他」で目立った回答

小2:自分で読むほうが楽しい/読んでもらうのは恥ずかしい

小5:自分で読むほうが楽しい/読んでもらうと内容が想像できない

中2:自分で読むほうが楽しい/子ども扱いされたくない



子ども向けアンケート調査結果の詳細

サンプル数	小2	小5	中2
	522	551	494

問5 あなたは、どんな本が好きですか？

複数回答可	小2	小5	中2
1. 小説や物語	46.7%	62.8%	73.7%
2. 伝記や歴史	13.0%	36.3%	17.0%
3. 社会や生活の本	12.8%	6.5%	2.8%
4. 科学の本	21.6%	20.9%	5.9%
5. スポーツや趣味の本	25.9%	30.7%	34.0%
6. マンガ	46.6%	58.4%	67.6%
7. 新聞	5.0%	5.6%	4.7%
8. その他	12.3%	6.9%	5.3%
無回答	1.3%	0.0%	0.8%

「その他」で目立った回答

小2: 怖い本 / 虫の本 / 図鑑

小5: 怖い話 / 絵本 / 童話

中2: 雑誌

問6 あなたは、読みたい本をどのようにして手に入れますか？

複数回答可	小2	小5	中2
1. 本屋で買う	55.2%	74.2%	92.9%
2. 学校の図書室で借りる	62.3%	55.9%	19.8%
3. 地区文庫で借りる	2.5%	3.6%	2.2%
4. 図書館で借りる	54.0%	52.8%	34.4%
5. 友達から借りる	4.2%	17.4%	43.5%
6. その他	3.8%	2.4%	3.0%
無回答	1.3%	0.5%	0.6%

「その他」で目立った回答

小2: 親が買ってきてくれる / 兄弟から借りる

小5: 親が買ってきてくれる / 兄弟から借りる / 人からもらう

中2: 親から借りる / 兄弟から借りる / 人からもらう

子ども向けアンケート調査結果の詳細

サンプル数	小2	小5	中2
		522	551

問7 あなたは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか？

	小2	小5	中2
平均(冊)	9.3	8.4	5.2
最大(冊)	160	62	100
本は読まない(人)	18	16	36
無回答(人)	15	7	7

(問7で「本は読まない」と回答した方へ)

問8 本を読まないのはなぜですか？

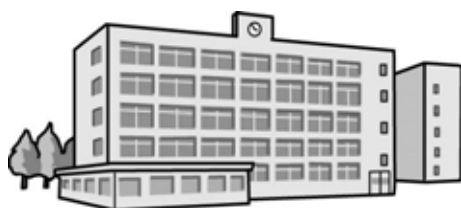
複数回答可 サンプル数	小2	小5	中2
		18	16
1. つまらない	44.4%	56.3%	80.6%
2. 他の遊びの方がおもしろい	127.8%	112.5%	108.3%
3. 時間がない	44.4%	56.3%	61.1%
4. 本を読む場所がない	5.6%	12.5%	2.8%
5. 読みたい本がない	88.9%	68.8%	77.8%
6. その他	44.4%	18.8%	0.0%
無回答	11.1%	0.0%	8.3%

「その他」で目立った回答

小2: 読むのが苦手 / クラブ活動で忙しいから

小5: 親が買ってきてくれる / 兄弟から借りる / 人からもらう

中2: 買ってまで読みたくない /



子ども向けアンケート調査結果の詳細

サンプル数	小2	小5	中2
	522	551	494

問9 あなたは、1週間にどのくらいの時間、本を読みますか？

	小2	小5	中2
平均(時間)	2.8	3.4	3.4
最大(時間)	50	105	140
本は読まない(人)	24	22	44
無回答(人)	22	5	10

問10 あなたは、どこで本を読むことが多いですか？

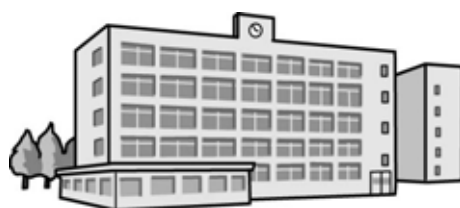
	小2	小5	中2
1.自分の部屋	26.8%	<b>48.6%</b>	<b>74.5%</b>
2.家族のいる部屋	<b>51.0%</b>	29.2%	9.9%
3.学校の図書室	10.0%	11.6%	2.2%
4.図書館	3.1%	4.0%	1.8%
5.その他	5.9%	6.0%	10.7%
無回答	3.3%	0.5%	0.6%

「その他」で目立った回答

小2:教室 / 学童クラブ

小5:教室 / 外出の移動中

中2:教室



子ども向けアンケート調査結果の詳細

サンプル数	小2	小5	中2
	522	551	494

問11 あなたは、読む本をどのようにして決めていますか？

複数回答可	小2	小5	中2
1. 本屋で自分で決める	39.5%	<b>63.0%</b>	<b>83.0%</b>
2. 学校の図書室の棚をみて自分で決める	<b>58.2%</b>	40.8%	13.0%
3. 図書館の棚をみて自分で決める	40.6%	36.5%	22.1%
4. 親にすすめてもらう	15.7%	11.1%	9.1%
5. 友達から聞く	5.2%	20.1%	38.7%
6. テレビで見た本にする	10.7%	10.0%	23.9%
7. その他	3.8%	3.6%	5.9%
無回答	2.7%	1.3%	0.0%

「その他」で目立った回答

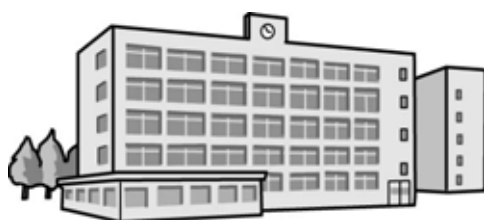
小2: 家にある本から選ぶ /

小5: 家にある本から選ぶ / 雑誌に載っているものを選ぶ / ニュースを見て選ぶ

中2: 家にある本から選ぶ / 読んだ本と同じ作者のものを選ぶ / 映画やドラマの原作

問12 あなたは、本を読むことが大切だと思いますか？

	小2	小5	中2
1. 大切だと思う	<b>64.9%</b>	<b>63.2%</b>	<b>51.2%</b>
2. どちらかといえば大切だと思う	26.4%	31.8%	38.9%
3. どちらかといえば大切だとは思わない	2.9%	3.3%	4.0%
4. 大切だとは思わない	1.7%	1.1%	5.3%
無回答	3.8%	0.7%	0.6%



子ども向けアンケート調査結果の詳細

サンプル数	小2	小5	中2
		522	551

（問12で「1」または「2」と回答した方へ）

問13 あなたは、どんなときに本を読んでいてよかったですか？

複数回答可 サンプル数	小2	小5	中2
		477	523
1. 読んでいておもしろい	72.3%	67.3%	74.4%
2. 知らないことがわかる	57.7%	65.4%	51.2%
3. 考える力がつく	22.0%	39.2%	41.6%
4. 文字や言葉についてくわしくなる	19.1%	36.5%	42.9%
5. その他	2.1%	4.4%	4.9%
無回答	3.4%	2.1%	0.4%

「その他」で目立った回答

小5:生活に役立つ/想像力がつく/集中力がつく/賞状がもらえる

中2:想像力がつく/国語の力がつく/考え方がかわる

（問12で「3」または「4」と回答した方へ）

問14 大切だと思わないのはなぜですか？

サンプル数	小2	小5	中2
		24	24
1. 何の役にも立たないと思うから	62.5%	50.0%	45.7%
2. 他にやることがあるから	75.0%	58.3%	56.5%
3. その他	12.5%	20.8%	4.3%
無回答	20.8%	0.0%	2.2%

「その他」で目立った回答

小5:つまらない/読むのが面倒



## 子ども向けアンケート調査結果の詳細

サンプル数	小2	小5	中2
	522	551	494

問15 あなたは、どうすればみんながもっと本を読むようになると思いますか？

	小2	小5	中2
1. 学校で読書の時間をふやす	46.2%	63.2%	45.5%
2. テレビやゲームの時間を少なくする	32.6%	19.2%	7.5%
3. 読むかどうかは自分で決めればよい	13.4%	13.8%	41.9%
4. その他	3.1%	2.7%	2.8%
無回答	4.4%	1.1%	2.2%

「その他」で目立った回答

小2:面白い本を増やす / 友達に本の楽しさを教える / 宿題に出す / 読書カードを作る

小5:図書委員が宣伝する / 友達の間でいい本を教えあう / 簡単な本から読む

中2:読書はテレビやゲームとは違うことをしっかり教える / 友達の間でいい本を教えあう

問16 あなたのまわりに、本をよく読んでいる人はいますか？

複数回答可	小2	小5	中2
1. お父さん・お母さん	56.7%	38.3%	34.0%
2. 兄弟・姉妹	39.3%	37.6%	30.0%
3. おじいちゃん・おばあちゃん	14.2%	11.1%	7.9%
4. 友達	31.8%	61.7%	63.8%
5. その他	4.2%	4.7%	5.7%
無回答	5.0%	3.3%	2.6%

「その他」で目立った回答

小2:いない

小5:いない

中2:いない

子ども向けアンケート調査結果の詳細

サンプル数	小2	小5	中2
		522	551

問17 あなたの学級には、「読書タイム」はありますか？

	小2	小5	中2
1. ある	<b>83.1%</b>	<b>92.7%</b>	<b>98.4%</b>
2. ない	11.3%	5.8%	0.8%
無回答	5.4%	1.5%	0.6%

（問17で「1」と回答した方へ）

問18 それによってどんなことが変わりましたか？

	小2	小5	中2
サンプル数	434	511	486
1. 前よりも本をよく読むようになった	<b>41.0%</b>	<b>39.9%</b>	<b>49.8%</b>
2. 本が好きになった	29.7%	23.1%	7.8%
3. 図書室や図書館によく行くようになった	15.2%	12.5%	2.9%
4. 特に変わりはない	14.5%	23.7%	37.0%
5. その他	0.9%	1.2%	3.1%
無回答	2.1%	0.6%	0.2%

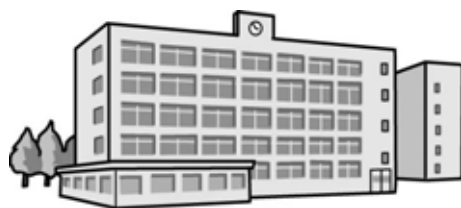
「その他」で目立った回答

小2:家でも本を読むようになった

小5:本の面白さが伝わった

中2:読む本を考えて選ぶようになった / 一日が落ち着く

本を買うようになった / 文章を読む力がついた



子ども向けアンケート調査結果の詳細

サンプル数	小2	小5	中2
		522	551

問19 あなたは、この1年の間に、学校の図書室に行ったことがありますか？

	小2	小5	中2
1. ある	<b>93.3%</b>	<b>96.6%</b>	<b>90.3%</b>
2. ない	1.5%	2.4%	8.9%
無回答	5.0%	1.1%	0.8%

(問19で「1」と回答した方へ)

問20 図書室に行ったのは何のためですか？

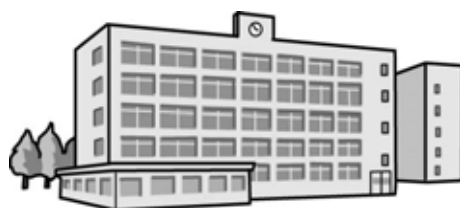
	小2	小5	中2
サンプル数	487	532	446
1. 調べ学習などの授業	17.9%	19.4%	<b>57.6%</b>
2. 本を読むため	<b>43.3%</b>	<b>52.4%</b>	25.1%
3. 本を借りるため	39.8%	23.9%	13.5%
4. その他	1.8%	4.3%	4.7%
無回答	0.2%	0.2%	0.2%

「その他」で目立った回答

小2: 1年生に紙芝居を読んであげるため

小5: 委員会活動のため / 涼しいから

中2: 委員会活動のため / 暇だったから



子ども向けアンケート調査結果の詳細

サンプル数	小2	小5	中2
		522	551

（問19で「2」と回答した方へ）

問21 図書室に行かなかった理由は何ですか？

複数回答可 サンプル数	小2	小5	中2
		8	13
1. 読みたい本がない	137.5%	76.9%	90.9%
2. 本を読むのが好きではない	87.5%	23.1%	29.5%
3. 図書室が遠い	75.0%	15.4%	11.4%
4. 図書室が開いていないことが多い	50.0%	7.7%	0.0%
5. 新しい本が少ない	62.5%	7.7%	29.5%
6. 本の選び方がわからない	25.0%	7.7%	6.8%
7. その他	37.5%	38.5%	13.6%
無回答	62.5%	0.0%	0.0%

「その他」で目立った回答

小2: 本を返すのが面倒 / 行く時間がない

小5: 外で遊んだ方が楽しい / 本の借り方がわからない

中2: つまらない / 行く時間がない / おしゃべりの方が楽しい

問22 あなたは、学級文庫の本を読みますか？

	小2	小5	中2
1. 読む	69.0%	66.2%	24.5%
2. 読まない	11.3%	22.7%	48.2%
3. 学級文庫はない	12.6%	9.1%	24.9%
無回答	6.7%	2.0%	2.4%

子ども向けアンケート調査結果の詳細

サンプル数	小2	小5	中2
	522	551	494

（問22で「1」と回答した方へ）

問23 どんなときに学級文庫の本を読むことが多いですか？

サンプル数	小2	小5	中2
		360	365
1. 読書タイム	64.2%	69.0%	83.5%
2. 休み時間	23.3%	14.0%	14.9%
3. 放課後	0.8%	0.8%	1.7%
4. 家に帰ってから	11.4%	15.6%	5.8%
5. その他	6.4%	3.3%	5.8%
無回答	2.2%	0.8%	2.4%

「その他」で目立った回答

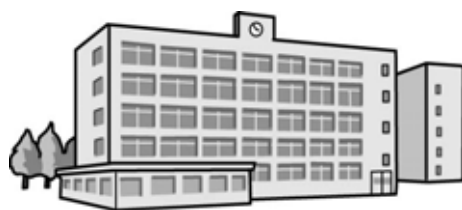
小2:本を返すのが面倒／行く時間がない

小5:外で遊んだ方が楽しい／本の借り方がわからない

中2:つまらない／行く時間がない／おしゃべりの方が楽しい

問24 あなたは、この1年の間に図書館に行ったことがありますか？

	小2	小5	中2
1. ある	85.6%	74.0%	78.7%
2. ない	9.8%	25.0%	20.2%
無回答	4.6%	0.9%	1.0%



## 子ども向けアンケート調査結果の詳細

サンプル数	小2	小5	中2
	522	551	494

(問24で「2」と回答した方へ)

問25 図書館に行かなかった理由は何ですか？

複数回答可 サンプル数	小2	小5	中2
		51	138
1. 本に興味がない	19.6%	9.4%	24.0%
2. 図書館が遠い	27.5%	29.0%	39.0%
3. 本屋さんで買うことが多い	31.4%	23.2%	<b>52.0%</b>
4. 時間がない	29.4%	<b>50.7%</b>	51.0%
5. 家や学校の図書室に読みたい本がある	<b>41.2%</b>	15.9%	12.0%
6. その他	17.6%	5.8%	10.0%
無回答	0.0%	1.4%	1.0%

「その他」で目立った回答

小2:一人では行けないから

小5:一人では行けないから

中2:行くのが面倒

(問24で「1」と回答した方へ)

問26 図書館には、どのくらい行きますか？

サンプル数	小2	小5	中2
		447	408
1. ほとんど毎日	7.2%	2.0%	1.8%
2. 週に3回くらい	5.4%	6.9%	2.3%
3. 週に1回くらい	17.0%	8.6%	6.7%
4. 2週間に1回くらい	17.7%	18.1%	7.7%
5. 1ヶ月に1回くらい	<b>28.0%</b>	<b>34.6%</b>	28.8%
6. 年に3回くらい	21.7%	25.7%	<b>45.0%</b>
7. その他	5.4%	7.8%	10.3%
無回答	1.1%	0.5%	1.3%

子ども向けアンケート調査結果の詳細

サンプル数	小2	小5	中2
		522	551

(問24で「1」と回答した方へ)

問27 図書館に行くときは、誰と行くことが多いですか？

サンプル数	小2	小5	中2
		447	408
1.自分だけで	5.1%	12.3%	24.7%
2.家族	<b>88.6%</b>	<b>77.7%</b>	28.8%
3.友達	8.7%	17.9%	<b>53.2%</b>
4.その他	1.1%	1.5%	1.0%
無回答	1.6%	2.7%	1.0%

(問24で「1」と回答した方へ)

問28 図書館に行くのは何のためですか？

複数回答可 サンプル数	小2	小5	中2
		447	408
1.本を借りるため	<b>79.4%</b>	<b>82.4%</b>	<b>65.6%</b>
2.本を読むため	56.8%	69.9%	50.4%
3.調べ物をするため	23.7%	39.0%	48.8%
4.ビデオを見るため	19.7%	11.3%	12.3%
5.インターネットを利用するため	3.4%	5.4%	11.1%
6.おはなし会などのイベントに参加するため	4.5%	2.9%	0.5%
7.その他	3.1%	3.9%	14.9%
無回答	0.0%	0.2%	0.5%

「その他」で目立った回答

小2:本が好きで色々な本が見たいから / 親が行くのについていく

小5:親が行くのについていく

中2:涼しいから / 勉強するため

子ども向けアンケート調査結果の詳細

サンプル数	小2	小5	中2
	522	551	494

問29 図書館にこうしてほしいと思うことは何ですか？

	小2	小5	中2
1. 開いている日を増やしてほしい	14.6%	11.4%	12.8%
2. 開いている時間を長くしてほしい	12.3%	12.7%	11.5%
3. 本を増やしてほしい	<b>23.6%</b>	<b>30.5%</b>	<b>26.5%</b>
4. 貸出期間を長くしてほしい	10.7%	12.5%	11.9%
5. 本を読む席を増やしてほしい	5.6%	4.7%	11.9%
6. 家の近くに図書館がほしい	22.0%	21.1%	11.3%
7. その他	3.3%	3.1%	8.9%
無回答	7.5%	4.0%	5.1%

「その他」で目立った回答

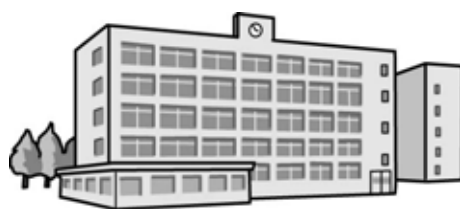
小2: 視聴覚資料を増やしてほしい / (保護者から) 駐車場が狭く子どもを連れて行きにくい

小5: 調べ学習ができるようにしてほしい / パソコンを増やしてほしい / マンガを増やしてほしい

中2: 視聴覚資料やマンガを増やしてほしい / 本の配置をわかりやすく

問30 あなたの性別を教えてください。

	小2	小5	中2
1. 男	<b>47.5%</b>	<b>49.2%</b>	45.7%
2. 女	44.8%	46.3%	<b>49.6%</b>
無回答	7.7%	4.2%	3.4%





## 保護者向けアンケート調査結果の詳細



## 保護者向けアンケートの結果詳細

サンプル数	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
	71	288	496	516	354

問1 あなたのお子さんは、本（読書）が好きだと思いますか？

	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
1. 好き	67.6%	60.4%	30.2%	34.3%	25.7%
2. どちらかといえば好き	31.0%	37.8%	49.0%	41.5%	39.8%
3. どちらかといえば嫌い	1.4%	1.4%	17.1%	19.4%	28.2%
4. 嫌い	0.0%	0.0%	2.8%	4.7%	5.1%
無回答	0.0%	1.0%	1.0%	0.2%	1.1%

問2 あなたのお子さんは、どのくらい本を読んでいますか？

	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
1. ほぼ毎日読んでいる	47.9%	36.8%	26.0%	24.0%	28.0%
2. 週に3回くらい	29.6%	34.7%	25.2%	26.0%	19.8%
3. 週に1回くらい	15.5%	17.0%	26.8%	23.4%	14.4%
4. 月に1～2回	4.2%	7.3%	10.9%	12.2%	10.2%
5. 年に数回読んでいる	0.0%	0.3%	4.2%	5.6%	12.4%
6. ほとんど読んでいない	2.8%	2.8%	5.8%	6.6%	11.6%
無回答	0.0%	1.0%	1.0%	0.2%	3.7%



保護者向けアンケートの結果詳細

サンプル数	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
	71	288	496	516	354

問3 普段、ご家庭では主にどなたが、お子さんに本を読んであげています？

小学5年生及び中学2年生の保護者の方に対しては、お子さんが小さかった頃のことをお聞きしました。

複数回答可	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
1. 母	81.7%	90.6%	74.4%	88.6%	90.7%
2. 父	25.4%	20.5%	10.9%	10.5%	8.8%
3. 祖母	14.1%	9.7%	4.2%	8.1%	5.4%
4. 祖父	5.6%	1.4%	0.8%	0.6%	1.7%
5. 兄・姉	9.9%	11.8%	4.8%	2.3%	1.7%
6. おじ・おば	2.8%	0.3%	0.6%	1.4%	0.6%
7. その他	4.2%	3.1%	8.7%	2.1%	0.8%
無回答	1.4%	0.0%	4.6%	3.1%	2.0%

- 「その他」で目立った意見  
 保育所・園：自分で読んでいる  
 幼稚園：自分で読んでいる  
 小2：子どもが自分で読んでいる  
 小5：子どもが自分で読んでいる

問4 あなたのお子さんは、どのくらい本を読んでもらっていますか？

小学5年生及び中学2年生の保護者の方に対しては、お子さんが小さかった頃のことをお聞きしました。

	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
1. ほぼ毎日	39.4%	28.8%	9.7%	34.5%	36.7%
2. 週に3回くらい	32.4%	34.4%	12.7%	31.6%	33.9%
3. 週に1回くらい	22.5%	27.8%	25.8%	23.4%	18.1%
4. 月に1回～2回	5.6%	7.3%	21.4%	5.4%	6.5%
5. 年に数回している	0.0%	0.3%	11.5%	2.3%	1.4%
6. ほとんどしていない	0.0%	0.7%	17.3%	2.1%	1.1%
無回答	0.0%	0.7%	1.6%	0.6%	2.3%

## 保護者向けアンケートの結果詳細

サンプル数	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
	71	288	496	516	354

問5 あなたのお子さんは、本をどのようにして入手されますか？  
一番多い方法の番号に をつけて下さい。

	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
1. 市の図書館や公民館図書室で借りる	23.9%	39.9%	<b>56.7%</b>	<b>47.9%</b>	31.6%
2. 書店（本屋）で買う	<b>52.1%</b>	<b>43.1%</b>	26.4%	45.0%	<b>60.7%</b>
3. ほとんど借りないし買わない	1.4%	2.4%	5.6%	3.1%	4.5%
4. その他	22.5%	14.2%	10.5%	3.9%	1.4%
無回答	0.0%	0.3%	0.8%	0.2%	1.7%

「その他」で目立った意見

保育所・園：おさがり / 保育所・園で定期購読する

幼稚園：おさがり / 幼稚園で定期購読する / 幼稚園で借りる

小2：学校の図書室で借りる

小5：人からもらう

中2：人からもらう

問6 あなたご自身は、読書がお好きですか？

	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
1. 好き	33.8%	37.2%	37.3%	37.0%	31.6%
2. どちらかといえば好き	<b>47.9%</b>	<b>44.8%</b>	<b>44.0%</b>	<b>42.2%</b>	<b>44.4%</b>
3. どちらかといえば嫌い	15.5%	16.0%	16.9%	17.8%	20.9%
4. 嫌い	1.4%	1.7%	1.4%	2.3%	1.7%
無回答	0.0%	0.3%	0.4%	0.6%	1.4%

保護者向けアンケートの結果詳細

サンプル数	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
	71	288	496	516	354

（問6で「3」または「4」と回答した方へ）

問7 その理由は何ですか？

複数回答可 サンプル数	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
	12	51	91	104	80
1. つまらない	0.0%	3.9%	5.5%	3.8%	1.3%
2. 他に楽しいことがあるから	25.0%	19.6%	26.4%	30.8%	37.5%
3. 文章を読むのが苦手	58.3%	51.0%	57.1%	42.3%	37.5%
4. その他	33.3%	29.4%	16.5%	25.0%	22.5%
無回答	0.0%	0.0%	5.5%	0.0%	6.3%

「その他」で目立った意見

保育所・園：読書する時間がない

幼稚園：読書する時間がない

小2：読書する時間がない / 読書の習慣がない

小5：読書する時間がない / 読書の習慣がない / 目・肩が疲れる

中2：読書する時間がない / 目が疲れる

問8 あなたは、本をどのようにして入手されますか？

一番多い方法の番号に をつけて下さい。

	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
1. 市の図書館や公民館図書室で借りる	21.1%	33.3%	39.3%	33.5%	33.6%
2. 書店（本屋）で買う	67.6%	57.6%	51.0%	58.1%	57.1%
3. ほとんど借りないし買わない	9.9%	7.3%	6.7%	4.8%	5.6%
4. その他	1.4%	1.0%	2.0%	2.5%	1.4%
無回答	0.0%	0.7%	0.8%	1.0%	2.3%

「その他」で目立った意見

保育所・園：最近では本を手にする事も少ない

幼稚園：幼稚園の定期購読

小2：人からもらう

小5：読書する時間がない / 読書の習慣がない / 目・肩が疲れる

保護者向けアンケートの結果詳細

サンプル数	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
	71	288	496	516	354

問9 あなたは、市の図書館（公民館図書室含む）をどのくらい利用されますか？

	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
1. 週に3回以上	0.0%	1.0%	0.6%	0.6%	0.3%
2. 週に1回くらい	8.5%	9.4%	9.9%	8.1%	7.6%
3. 月に1回～2回	<b>42.3%</b>	<b>41.0%</b>	<b>45.8%</b>	<b>39.9%</b>	27.4%
4. 年に数回	22.5%	21.2%	21.2%	27.1%	<b>39.5%</b>
5. ほとんど利用していない	26.8%	26.4%	22.2%	23.6%	23.7%
無回答	0.0%	1.0%	0.4%	0.6%	1.4%

問10 あなたは、本を読むことが大切だと思いますか？

	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
1. 思う	<b>81.7%</b>	<b>83.3%</b>	<b>82.7%</b>	<b>81.0%</b>	<b>80.2%</b>
2. どちらかといえば思う	18.3%	15.6%	16.1%	17.2%	16.1%
3. どちらかといえば思わない	0.0%	0.7%	0.4%	0.8%	1.4%
4. 思わない	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.8%
無回答	0.0%	0.3%	0.8%	0.4%	1.4%



## 保護者向けアンケートの結果詳細

サンプル数	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
	71	288	496	516	354

問11 あなたは、どうすれば子どもたちがもっとよく本を読むようになると思われますか？

複数回答可	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
1. 大人が読んであげる	80.3%	83.7%	36.5%	35.7%	41.8%
2. テレビやゲームの時間を減らす	15.5%	13.2%	34.9%	37.4%	28.8%
3. 本を読む，読まないは本人にまかせた方がよい	5.6%	4.9%	10.1%	13.4%	17.2%
4. その他	11.3%	5.6%	16.7%	15.7%	11.6%
無回答	0.0%	0.0%	3.6%	1.7%	4.0%

「その他」で目立った意見

保育所・園：読書する環境を作る / 人気の本のランキングなどを紹介する

幼稚園：図書館に連れていく / 身近な所に本を置く / 親が読書する姿を見せる

小2：親が読書する姿を見せる / 小さい頃から読み聞かせなどで本に触れさせる

小5：親が読書する姿を見せる / 本人が興味を持つことが必要

中2：親が読書する姿を見せる / 本の面白さを教える

問12 あなたは子どもの頃、本を読んでもらったことがありますか？

	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
1. よく読んでもらった	2.8%	21.9%	14.3%	14.9%	11.6%
2. 読んでもらったことがある	94.4%	42.0%	41.3%	39.9%	40.7%
3. 読んでもらったことはない	0.0%	13.2%	17.9%	17.6%	21.5%
4. 覚えていない	2.8%	22.6%	25.8%	27.1%	24.6%
無回答	0.0%	0.3%	0.6%	0.4%	1.7%



## 保護者向けアンケートの結果詳細

サンプル数	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
	71	288	496	516	354

問13 あなたとお子さんとの関係を教えてください。

	保育所・園	幼稚園	小2	小5	中2
1. 父	2.8%	3.5%	4.8%	6.6%	5.4%
2. 母	<b>94.4%</b>	<b>95.5%</b>	<b>93.5%</b>	<b>91.5%</b>	<b>91.8%</b>
3. 祖父	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%
4. 祖母	2.8%	0.0%	1.0%	1.2%	0.8%
5. おじ	0.0%	0.3%	0.0%	0.2%	0.0%
6. おば	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
7. その他（男性）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8. その他（女性）	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.3%	0.4%	0.4%	2.0%

## 自由記述欄

子どもの読書活動を推進するにあたっての、ご意見・ご要望をお書きください。

次頁ご覧ください。





## 保護者用アンケート調査 自由記述欄

子どもの読書活動を推進するにあたっての、ご意見・ご要望をお書きください。

子ども読書活動推進計画策定へのご意見や各施設への要望など、計 440 件のご意見をいただきました。全体的には、計画策定には肯定的な意見が多く寄せられました。

また、対象ごとに目立った意見には次のようなものがありました。

### 保育所・園の保護者

- 図書館には小さい子どもが一緒だと入りにくい気がする。
- おはなし会を平日に実施してはどうか。
- 図書館のサービスをもっと周知したほうがよいのではないか。

### 幼稚園の保護者

- 幼稚園に図書館の職員が出張しおはなし会を行ってほしい。
- 年代別におすすめ本のリストがあるとよい。
- 移動図書館があると助かる。

### 小学校 2 年生の保護者

- 子どもに人気の本のランキングなどを紹介してほしい。
- スタンプラリーなど、子どもが喜びそうな企画を実施してはどうか。
- 子どもも塾や習い事で忙しく、読書の時間がとれない。

### 小学校 5 年生の保護者

- 学校で行っている読書タイムはとてもいいことだと思う。
- スタンプラリーでの表彰や景品など、子どもが喜びそうな企画を実施してはどうか。
- 今の世の中は、テレビ・ゲーム・DVD など読書以外にも楽しいことが多い。

### 中学校 2 年生の保護者

- 図書館には中学生の読みそうな本が少ない。
- 人気の本は早め・多めに用意してほしい。
- 中学生におすすめの本のリストを用意してほしい。

### ホームページへの意見の掲載について

いただいた意見の全部を守谷市及び守谷中央図書館のホームページでご覧いただくことができます。なお、掲載にあたっては、回答者の意見を忠実に伝えるため、明らかな誤字・脱字と個人が特定できるような情報以外は原則としてそのままにしてありますので、ご了承ください。



## 2 市内読書施設に関するアンケート調査

今回の計画策定にあたり、市では市内の読書施設（小中学校及び幼稚園、保育所・園）に対してもアンケート調査を実施しました。これにより、すでに各読書施設で取り組んでいる読書活動を把握することができました。

このアンケート結果から得られた情報や要望は、今回の計画にもできる限り反映させ、また、今後も子どもの読書活動推進に関する取組についての貴重な資料として活用していきます。

### 調査対象

市内の小中学校及び幼稚園、保育所・園を対象として調査を実施し、小中学校（13校）、幼稚園（6園）、保育所・園（5か所）から回答を得ることができました。

### 調査項目及び結果

調査項目及び結果については、次頁をご覧ください。

### 実施方法及び期間

平成18年6月下旬に各読書施設に調査用紙を配布し、7月中旬に回収しました。また、調査用紙だけではわかりにくい点などについては、各読書施設で主に読書活動を担当されている方にお話をうかがいました。



2 市内読書施設に関するアンケート調査（小学校）

	1.読書タイムについて (質問)読書タイム(読書の時間)を実施していますか?実施していれば,いつ・時間はどのくらいですか?	2.読み聞かせについて (質問)学校では,読み聞かせをしていますか?実施していれば,いつ・時間・対象学年・実施者数を教えてください。
大井沢小学校	木曜日 15分	第2木曜日(保護者のボランティア1名) クラブ活動時,知的障害学級の児童への保護者によるボランティアグループが実施
大野小学校	月曜日 20分	金曜日 昼休み(図書委員会の児童による)
高野小学校	月・火・金曜日 授業前15分(8:20~8:35)	第2木曜日8:20~8:35(1,2年生対象)ボランティアサークルまつぼっくりによる読み聞かせ
守谷小学校	朝自習火・木曜日 15分	毎月第2火曜日 ボランティア(1,2年生対象) 6,7月 ボランティア(1,2年生対象)
黒内小学校	火・木曜日 授業前15分(8:30~8:45)	学期に一度開催されるブックフェスティバル期間中(2週間)図書委員会児童が1~3年生のクラスで読み聞かせ(昼休みや読書タイム時)
御所ヶ丘小学校	毎朝8:20~8:30	火曜日昼休み(図書委員会)1,2年生対象
郷州小学校	金曜日 10分	第4金曜 8:20~8:35(1~3年生対象)ボランティアサークルまつぼっくりによる読み聞かせ 学期1~2回,1~3年生,図書委員による読み聞かせ
松前台小学校	月・金曜日 授業前15分程度	全学年・図書委員会 読書の時間を活用して実施
松ヶ丘小学校	毎週月・金曜日 朝(授業前)10分	金曜日 朝10分(8:25~8:35) 1~4年毎週 5~6年隔週 保護者ボランティア読むZO-隊による読み聞かせ

2 市内読書施設に関するアンケート調査（小学校）

	3.広報活動について (図書室や校内など)では,広報活動を行っていますか?	4.中央図書館の利用について (質問)学校での市図書館の利用は,どのように活用していますか?
大井沢小学校	おすすめ本紹介 図書室に英語の本コーナー(ALT)	団体貸出しの利用
大野小学校	図書だより	していない
高野小学校	図書委員会の児童による図書室の利用の仕方 (各クラス訪問)  図書委員会の児童によるおすすめ本の紹介 (放送,ポスター)	児童も職員も個人的に利用
守谷小学校	図書室おすすめ本紹介	担任が借用してクラスで利用 全学年が1回以上利用することとした
黒内小学校	おすすめ本の紹介	団体貸出しの利用
御所ヶ丘小学校	委員会だより,図書だより  読書感想画の掲示,おすすめ本の紹介	団体貸出しの利用
郷州小学校	図書館だより(毎月)  課題図書,新刊の紹介(お昼の放送や新聞)	団体貸出しの利用  中央図書館の方によるブックトーク
松前台小学校	図書便り 課題図書や季節の本の紹介(図書室)	団体貸出しの利用
松ヶ丘小学校	図書だより(委員会) 新しい本の紹介等  放送活動  ポスター・新聞・読書週間(しおりのプレゼント)	団体貸出しの利用

2 市内読書施設に関するアンケート調査（小学校）

	5. 図書室の活用を推進する手立て (質問)日頃,学校図書室を利用してもらうため,どのような事を実施していますか?	6.読書の日の取組み (質問)「子ども読書の日」や「子ども読書週間」に実施している取組みがあったら教えてください。
大井沢小学校	図書委員による読み聞かせ  委員会活動の活性化  読書カード達成したら図書委員作成しおり贈呈	特になし
大野小学校	業間休み,昼休み時の貸出  新刊図書の紹介	特になし
高野小学校	図書委員会児童による放送・ポスター・クラス訪問(始業前)による図書室利用の推進活動	高野小読書週間(しおり配布)(毎年秋頃と年度末頃に不定期実施)
守谷小学校	スタンプラリー  目標冊数を設定し,到達したら委員会作成しおり贈呈	特になし
黒内小学校	ブックフェスティバルで借りた児童にしおりをプレゼントしたり,普段は国語等で本を紹介し,本に対する興味をもてるようにしたりしている。	子ども読書週間の時期に図書館開きをし,図書室の利用について各学級で指導
御所ヶ丘小学校	読書カード  読書タイム	特になし
郷州小学校	呼びかけ,おたより,新聞,ポスター	特になし
松前台小学校	読書の記録カードを活用し,お便りで紹介し,学校で表彰 図書委員による貸し出し 学級文庫の充実 図書便り	特になし
松ヶ丘小学校	お昼の放送での呼びかけ  読むZOニュース発行(委員会だより)  読書週間の工夫 予約制	10月に読書週間を決め,しおりのプレゼントや児童による読み聞かせを行っている。

2 市内読書施設に関するアンケート調査（小学校）

	7.司書教諭の持時数(図書関係) (質問)司書教諭の持時数は1週間にどれくらいですか?また,図書に関係する持時数も教えてください。()で記入。	8.司書教諭の現状と課題 (質問)司書教諭の現状と課題などを教えてください。
大井沢小学校	25時間 (0時間)	
大野小学校	28時間 (0時間)	全く時間が取れていない  図書室の整理に来てくれる方との打ち合わせもできない
高野小学校	21時間 (0時間)	図書の貸出や書架整理などは図書館整理員に任せ,司書教諭としての仕事ができなかった。(貸出は図書委員の児童が活動している)学級担任や校務の仕事を抱えながらでは難しい。
守谷小学校	27時間 (月1回)	校務多忙で,司書としての活動は不十分  協力員にお願いしている
黒内小学校	24時間 (0時間)	時間がとれない
御所ヶ丘小学校	27時間 (1時間)	整備運営の時間がとれない  運営時間の確保が課題
郷州小学校		時間不足
松前台小学校	26時間 (1時間)	担任との兼任は難しい  時間がとれない
松ヶ丘小学校	26時間	学級担任と司書教諭の兼任では,なかなか図書の整備運営は難しい。

2 市内読書施設に関するアンケート調査（小学校）

	9.図書室の開室時間について (質問)図書室の蔵書数と広さまた開いている時間を教えてください。	10.図書室とのネットワークについて (質問)図書室のネットワーク化について、お聞かせください。図書室をコンピュータ化する事は必要だと思いますか？また、ネットワークを組む事について、どう思いますか？
大井沢小学校	いつでも利用可 貸出は授業間休みと昼休み実施	図書館を含めた学校間とのネットワーク化が必要。
大野小学校	いつでも利用可	図書館とのネットワークが必要
高野小学校	月曜 学年・クラスで利用  火～金曜 13:00～13:25(昼休み) 図書の貸出・返却。常時、学年・クラス利用	児童利用のための、学校間ネットワークというよりは、管理者・担当者が児童に働きかけるためのネットワーク構築が必要になると思う。
守谷小学校	いつでも利用可 貸出は昼休みと放課後の一部に実施	ネットワーク化は不要
黒内小学校	昼休み	個人カードを作り貸出等の管理もコンピュータで行うと貸出状況等処理しやすくなると思う。ネットワークは図書館も含めて組めると学校からでも図書館にある本の確認などが出来てよい。
御所ヶ丘小学校	8:00～16:00  貸出は昼休み(13:10～13:30)実施	図書館も含めた方が有効。
郷州小学校	一日中開室  クラスは週1時間  貸出は業間休みと昼休み実施	必要(ぜひやってもらいたい)
松前台小学校	1日中開いているが貸し出しは業間休み10:20～10:35 昼休み13:15～13:40	中央図書館とのネットワークが組めると良いと思う。
松ヶ丘小学校	業間休み(2時間目の休み時間)15分(10:10～10:25)  昼休み25分(13:00～13:25)  放課後 火・水・金(16:00まで)	整備するのであれば中途半端ではなく、図書館と学校間のネットワーク(コンピュータ化)が必要だと思います。



## 2 市内読書施設に関するアンケート調査（小学校）

	11.図書整理員の現状について (質問)図書整理員の現状について、お聞かせください。勤務時間・司書教諭との関係について	12.選書について (質問)選書についてどのように行っていますか？
大井沢小学校	月・火・金 13:00～16:00(できれば午前中の勤務が望ましい) ラベルカードなどが不足している場合、整理員から聞いて司書教諭が注文する。教諭が図書室に行けない時の子ども達の様子などを聞いて注意を促す。	夏休みの研修日に巡回展をしてもらう(図書館流通センター)。各学年の先生方に直接選んでもらう。
大野小学校	来ている時間は知っているが、何日に来ているか変更等があるとわからない。特に話をする機会がない。	先生方全員に集まってもらい、選んでいる。
高野小学校	火・水・金 13:00～16:00  図書整理員と司書教諭で、本の貸出等での連絡調整及び図書室運営上で気づいたことの情報交換	主に学級担任が児童の読みたい本や児童に読ませたい本を選んでいる。
守谷小学校	週3日は13:00～16:00  毎日の勤務が望ましい  ノートで連絡し合う。	児童のニーズ、職員のニーズにより購入
黒内小学校	火・水・木 午後(～16:30)  図書委員会の運営と選書を一緒に行う	図書整理員、または職員にカタログを見てもらい希望をとって行く。
御所ヶ丘小学校	現在週3日であり、できれば毎日いてもらいたいとともよくやってもらっているが、連絡調整の時間がなかなかとれない。毎年変わるのでなく同じ方に続けてやってほしい。	カタログを各学年の先生に回したりして、希望を聞いて選んでいる。
郷州小学校	他の仕事如山積みでなかなかじっくり取り組めない。週3日ではなく、毎日いてもらいたい。	昨年:国語の“読書のまど”からとリクエスト  今年:流通センターの方に来てもらい、各学年に選出
松前台小学校	週2～3日(13:00～16:00)  打ち合わせの時間がなかなか取れない	学年の予算で希望をとっている  図書整理員と司書で調整
松ヶ丘小学校	火・水・金(13:00～16:00)  ゆっくり話し合う時間は取れないが、良好	児童からのアンケート  教職員からの要望  図書室の現状 貸出数 統一的に司書教諭が選書

## 2 市内読書施設に関するアンケート調査（小学校）

	<p>13.意見・要望</p> <p>(質問)子ども読書活動の推進について意見・要望をお聞かせください。</p>
大井沢小学校	<p>読み聞かせの継続,朝の読書時間の確保等により読書への関心・意欲を持たせる。</p> <p>魅力ある図書室作り 環境,配架等の工夫</p>
大野小学校	<p>中央図書館へ借りに行くように集会などで話をしています。児童書が充実していくようお願いします。</p>
高野小学校	<p>本を読む楽しさを読書の嫌いな子供達にどのように伝えたらよいのか実践例などをもとに指導してあげたいと思う。</p> <p>限られた学校教育の中で読書推進活動の実践例などを情報交換できる場があるとよい。</p>
守谷小学校	<p>学校からの団体での市図書館利用を推進する立場ですが,多忙の職員が勤務の合間に図書館を利用することは難しい。(放課後の空きがない。)</p>
黒内小学校	<p>図書館司書の方と学校との交流等ができるとうい。ブックトーク等を通して本に興味を持てると読書の幅が広がるので専門の方にしていきたい。</p>
御所ヶ丘小学校	<p>よい本の選書</p> <p>よい本の紹介が大切 使いやすい図書室</p>
郷州小学校	<p>読書のアニメーションなどを行っているので,できれば参考事例や取り組みについて教えてもらいたい。</p> <p>読書のアニメーションとは,子どもの読書力に合わせ,ゲーム的手法を取り入れて行う読書教育の方法の一つです。</p>
松前台小学校	
松ヶ丘小学校	<p>本を読む時間,機会をどのように作っていくかが大切</p>

2 市内読書施設に関するアンケート調査（中学校）

学校名	1.読書タイムについて (質問)読書タイム(読書の時間)を実施していますか?実施していれば、いつ・時間はどのくらいですか?	2.読み聞かせについて 小学校のみの質問	3.広報活動について (図書室や校内など)では、広報活動を行っていますか?
守谷中学校	毎朝授業前 10分		ポスターの掲示  図書だよりの発行
愛宕中学校	毎朝 10分(授業前)		おすすめBookコーナー  新刊紹介  図書館教育ニュース
御所ヶ丘中学校	月曜日～金曜日の毎朝8:25～8:35		図書館だより
けやき台中学校	毎朝 10分		おすすめ本の紹介

2 市内読書施設に関するアンケート調査（中学校）

学校名	4.中央図書館の利用について (質問)学校での市図書館の利用は、どのように活用していますか？	5.図書室の活用を推進する手立て (質問)日頃、学校図書室を利用してもらうため、どのような事を実施していますか？	6.読書の日の取組み (質問)「子ども読書の日」や「子ども読書週間」に実施している取組みがあったら教えてください。
守谷中学校	団体貸出の利用	朝読書時の、学級への本の貸し出し  図書だよりでの本の紹介	特になし
愛宕中学校	団体貸出の利用  生徒直接利用	読書コーナーの充実  生徒のおすすめBookカードが図書室側面いっぱいに掲示  生徒のリクエスト図書を購入するなど、生徒の希望も取り入れる。	4/23(日)特になし  5/8～5/12は家庭訪問期間のため、特になし
御所ヶ丘中学校	団体貸出の利用	昼休みと放課後の開放  授業のために使用	この時期に1年生を対象に「図書室の利用のしかた」を指導し、必ず本を借りるようにしている。
けやき台中学校	団体貸出の利用  リサイクル図書の活用	生徒の要望を考慮した選書  本の紹介の展示	

2 市内読書施設に関するアンケート調査（中学校）

学校名	7.司書教諭の持時数(図書関係) (質問)司書教諭の持時数は1週間にどれくらいですか？また、図書に関係する持時数も教えてください。	8.司書教諭の現状と課題 (質問)司書教諭の現状と課題などを教えてください。	9.図書室の開室時間について (質問)図書室の蔵書数と広さまた開いている時間を教えてください。
守谷中学校	21時間  (0時間)	実際のところ勤務時間中に司書教諭として動ける時間がない。  また、具体的にどんな事から行っていけばよいのか悩むところである。	昼休み 13:15～13:30  放課後16:00～16:20  実際はオープンスペースになっているので生徒の出入りは自由である。図書室の管理が難しい。
愛宕中学校	22時間  (0時間)  昼休みはほぼ毎日図書室に顔を出すようにしています。	整理員さんが前任者も現在の方もとても良く図書の仕事を下さるので、大変助かっています。生徒は落ち着いて利用する事ができています。係の生徒もきちんと仕事をまかせられる状態です。  このところ図書だよりが出ていないので、そういった取り組みをしていきたいと思います。	13:20～13:35(15分間)  火・水・金は整理員さんがいるので16:00までは開いています。
御所ヶ丘中学校	20時間  図書に関しては特に設けていない。	学級担任もしているのでは、なかなか司書教諭としての仕事に専念できない。  各教科の先生たちが、参考図書や調べ学習の予定を相談してくれない。	火曜日～金曜日の13:20～13:35  放課後30分
けやき台中学校	20時間  (0時間)		昼休み13:10～13:25  放課後15:50～16:00(火・水・木) 14:50～15:30(月・金)

## 2 市内読書施設に関するアンケート調査（中学校）

学校名	10.図書室とのネットワークについて (質問) 図書室をコンピュータ化する事は必要だと思いますか？また、ネットワークを組む事について、どう思いますか？	11.図書整理員の現状について (質問) 図書整理員の現状について、お聞かせください。勤務時間・司書教諭との関係について	12.選書について (質問) 選書についてどのような行っていますか？
守谷中学校	ネットワークがつながってれば、学校間の図書の貸し借りや情報交換に役立つと思う。 (学校間・図書館を含んで)	図書整理員 月・水・金の13:00～16:00  図書整理員と決まった時間内に話をしたりすることは難しいため、ノートを活用し必要な連絡をとりあっている。	図書整理員による選書  生徒の希望を取り入れた選書  教師の希望による選書等
愛宕中学校	利用の幅を広げる事を考えると、市内の学校や図書館・公民館などのネットワークができると大変良いと思う。	大変良くやって下さっています。できれば毎日勤務していただけるとどんなに助かるかと思えます。	整理員さんが、生徒の希望の本を調べて、学校図書館に置いて良いものは注文。  国語の教科書で紹介されている本や新聞などに新刊紹介されたものなどを選んでいきます。
御所ヶ丘中学校	コンピュータ化を進め、学校間や中央図書館とのネットワークができれば蔵書のたりない部分を補い合える。	週3回 火・木・金の13:00～16:00  ゆっくり話す時間がつくれないので、うまく出会えた時に立ち話程度にしか話せない。	図書委員を通して、生徒から希望をとる。  図書整理員の方と相談して、補充の必要な本を検討する。  他の先生方から授業に使いたい本などの希望をとる。
けやき台中学校	たいへんよいことだと思います。学校に専属の司書教諭がいないと、せっかくのシステムも効力は半減だと思います。	週3日 13時～16時  ノートでの連絡	全職員にカタログをまわす  希望図書の要望をきく

2 市内読書施設に関するアンケート調査（中学校）

学校名	13.意見・要望  (質問)子ども読書活動の推進について意見・要望をお聞かしてください。
守谷中学校	
愛宕中学校	本校では、朝の読書も習慣になり、どの生徒も読書することが身についています。
御所ヶ丘中学校	最近の話題の本や映画化されたものなど流行で本を選んでいるようなので、ぜひ読ませた本を読むようになるための工夫をしていきたい。
けやき台中学校	学校内でさらに推進するとよい(現状では弱い…)

2 市内読書施設に関するアンケート調査（幼稚園及び児童館）

施設名	1.お話の時間(読み聞かせ)の実施について (質問)お話の時間(読み聞かせ)を実施していますか?実施していれば、なんと言う名称で、だれが、いつ、時間はどのくらいですか?	2.図書室や図書コーナーの有無 (質問)図書室や図書コーナーはありますか?あれば、名称、広さ、蔵書数、児童への貸出等記入してください。
A 幼稚園	名称はありませんが、毎日保育中に先生が読み聞かせをしています。(5分～10分間)9月は毎週木曜日PM12:30～1:00頃まで保護者ボランティアによる読み聞かせがあります。	図書室 46.37㎡  絵本 3212冊(H18.6.8現在) 週一回貸し出し有り(保護者による)
B 幼稚園	朝の会、帰りの会で各クラスの担任がほぼ毎日、10分間くらい。	各クラス自由に読める絵本を設置  1クラス約30冊 貸出不可。
C 幼稚園	朝の会、帰りの会の時間毎日5分くらい。その他の時間も週何日か。	「本の部屋」 絵本 自由に読める 貸出不可。
D 幼稚園	各クラスの担任は毎日必ず一冊読み聞かせしています。  月一回「おはなしの会」(園のサークル)のお母様が、午後降園時間前に読み聞かせに来て下さいます(約30分位)	各教室に図書コーナーがあります。絵本の貸出しは毎週金曜日に行っています。図書室もありますが会議室と一緒のため、この中で子どもが絵本を読むことが出来ませんが、貸し出しはできます。  各教室、常に30冊は子どもたちが見られるように出しています。(教室には100冊位あります) 図書室(会議室兼)の広さは20畳です。
E 幼稚園	お話の会  まつぼっくり 毎月第2木曜日 10:30～ 約20～30分間	「図書室」  約20畳(保育室1室分) 絵本約200～300冊 毎月2回貸出日を決め貸出 読みたい時はクラスで時間(日にち)を決め自由に読むことも出来る。
F 幼稚園	お話の会毎日15分から20分くらい。	図書室  約10畳 絵本1000冊以上
守谷児童館	ミニお話会(児童厚生員)  毎週 月、水、金、土曜日 10分程度 「親子で楽しもう」の活動の中で実施 毎週 火、木 10分程度	図書室(工作室兼)  約20畳 絵本約300冊 児童書約2000冊 (マンガ約200冊 貸出不可) 自由閲覧 1人1冊貸出期間1週間



2 市内読書施設に関するアンケート調査（幼稚園及び児童館）

施設名	3.市図書館（公民館図書室）の活用 (質問)所・園での市図書館(公民館図書室含む)の利用は、どのように活用していますか？	4.「子ども読書の日」や「子ども読書週間」の取り組み (質問)「子ども読書の日」や「子ども読書週間」に実施している取り組みがあったら教えてください。
A 幼稚園	利用していない	特になし
B 幼稚園	利用していない	特になし
C 幼稚園	園内にはない本等、必要に応じて図書館を利用	特になし
D 幼稚園	<p>子どもたち1人1人がカードを作り、各自カードを持って借りに行きます。</p> <p>図書館へはクラスごとに行きますが、1人ずつ自分で本を選び、自分で借ります。</p> <p>借りた本は家庭に持ち帰り、読んでもらい、幼稚園の本の返却日に一緒に持ってきてもらいます。そして子どもたちがクラスごと返却に行きます。</p>	特別な取り組みはしていません。
E 幼稚園	以前は団体貸出をしていたが、園にも沢山の絵本が揃い今は利用はしていない。又、年長児が図書館へ行き利用していたが、今は利用していないので機会があれば利用したい。利用なし	特になし
F 幼稚園	利用していない	特になし
守谷児童館		<p>特になし</p> <p>ポスター掲示のみ</p>

2 市内読書施設に関するアンケート調査（幼稚園及び児童館）

施設名	5.意見(子ども読書活動の推進)  (質問)子どもたちの読書活動の推進についてご意見があればお聞かせください。
A幼稚園	本が楽しいと思える様に、小学校低学年頃までは読んであげる(先生や親が)機会を多くつくる。
B幼稚園	絵本に興味を持てるような導入、読み方の研究を行っています。
C幼稚園	親子で本に親しむ時間を持つ。
D幼稚園	大人が読んであげることにより、絵本が好きになり、本を愛する人を育てたいと、園の方では大人が子どもに読んであげる事を推進しています。
E幼稚園	親も忙しく一緒に読む時間が減っていると思います。親から読んでもらった本はいつまでも覚えていると思いますので、その時間を増やし、コミュニケーションをとりながら絵本の楽しさを教えてあげられたら良いと思います。
F幼稚園	小さなうちから本を好きになってもらえるよう、日頃から興味関心を持てるように本を読んであげています。
守谷児童館	学校やその他でも子どもたちへ読書を働きかける活動が多く行われるようになってきたように思うのですが、親や家庭への働きかけが不足しているように思います。親も一緒に読書ができれば楽しいと思います。

2 市内読書施設に関するアンケート調査（保育所・園）

施設名	1.お話の時間(読み聞かせ)の実施について (質問)お話の時間(読み聞かせ)を実施していますか?実施していれば,なんと名称で,だれが,いつ,時間はどのくらいですか?	2.図書室や図書コーナーの有無 (質問)図書室や図書コーナーはありますか?あれば,名称,広さ,蔵書数,児童への貸出等記入してください。
G保育園	「読みかきの時間」として昼寝前に設けています。時間としては年齢によりますが5～20分程です。	大人用100冊 絵本200冊  幼児クラスは各クラスに本のコーナーとして設置しています(約2～3畳)  多目的ホールに保護者にも本に親しんでもらえる様,本人向けの本を設置しています。新刊については紹介をしています。貸出は可能で期限を決めて行っています。
H保育園	紙芝居の時間担任が昼寝前に10分くらい毎日 週に3日くらい帰りの会で担任が絵本を読む	本のコーナー3畳くらい 絵本20冊 自由に読める 貸出不可 図書コーナー20畳くらい 絵本80冊 部屋に行った時自由に読める 貸出不可
土塔中央保育所	クラス毎に担当保育士が毎日,絵本紙芝居を読み聞かせをしています。  1対1(保育士対子供)で読んであげることが大切に考えています。	クラス毎に本棚設置,ホール,事務室にも本棚設置  大人用35冊 絵本1,059冊
野木崎保育所	毎日実施(10分～15分程度)  クラス毎に各担任が読み聞かせ  午前中の保育中  午睡前(おひるね)  帰りの時間前(おやつ後)	廊下をコーナーとして使用。絵本500冊以上,大人向け200冊 自由に読める状況。  各クラスにも年令に応じた絵本コーナー(本棚)がある。各50冊以上 年中・年長児クラスは100冊以上。  保護者会に図書係があり,毎月一回(第3水曜日)絵本貸し出し日になっている(図書係の保護者の方が来所し,貸し出しの準備等をして下さる)  貸し出しについては,定例の他いつでも自由に貸し出しOK。
北園保育所	0歳から5歳まで各クラスの保育士が保育のねらいをもとに毎日,絵本や紙芝居の読み聞かせをしています。大きいクラスになると素話なども取り入れています。0歳～2歳は,できる限り個別に読み聞かせをするようにしています。	各クラスに自由に読める絵本コーナーを設置(総数約1500冊)しています。玄関前はいつでも貸し出し可の絵本コーナー(約450冊)を設置しています。

2 市内読書施設に関するアンケート調査（保育所・園）

施設名	3.市図書館(公民館図書室)の活用 (質問)所・園での市図書館(公民館図書室含む)の利用は、どのように活用していますか？	4.「子ども読書の日」や「子ども読書週間」の 取り組み (質問)「子ども読書の日」や「子ども読書週間」 に実施している取り組みがあったら教えてください。
G保育園	団体貸出の利用はしていません。職員個人としての貸し出しは利用し、子供に「読み聞かせ」をしていることはあります。	特になし
H保育園	団体貸出の利用(子どもたちと散歩で行き、借りてくる)	特になし
土塔中央保育所	保育所にはない絵本・紙芝居を借り、保育士が読んであげています。	特にこの期間に実施するということではなく、日々子供に読みきかせしてあげることを大切に考え、読みきかせをしています。
野木崎保育所		特になし
北園保育所	保育所にはない絵本や紙しばいを読んであげたい時は団体貸出を利用しています。	特になし

2 市内読書施設に関するアンケート調査（保育所・園）

施設名	5.意見(子ども読書活動の推進) (質問)子どもたちの読書活動の推進についてご意見があればお聞かせください。
G保育園	本を読むことで創造性や感性が育ち、心豊かになれることを強く感じます。大人の中にも「本を読むのは苦手」と考える方もいますが、子どもと一緒に楽しんでみることで考え方に変化を持ってもらえたらいいと思います。 又、子供の頃からの本を好んで見る・読む習慣は就学し、様々な学びの中で大きく影響して来ます。いざ読解力が必要となった時ではなかなか読書を受け入れられない現状を改善出来たらいいと感じています。
H保育園	図書館で行っている「おはなし会」を出張という形で各園や学校に行ってみるのはどうですか。いつもと違う環境に子どもたちは興味を示し、もっと本が好きになるのではないのでしょうか。
土塔中央保育所	保育所では、乳幼児の様々な絵本との出会いを通して子どもの豊かな心や想像力を育む事を大事に考えています。家庭でも大人が子どもに読み聞かせてあげる事の大切さ等保育所便りなどを通して伝えていきます。夜、寝る前に絵本など読んでもらっている子が増えてきたようです。月刊誌や希望図書など希望する保護者の方には、直接取りまとめて購入できるようにしています。また、保護者対象に「絵本の大切さ」等の講話会を計画する年もあります。
野木崎保育所	保育所は0才児から保育しています。  低年令児においては、ゆったりとした1対1の関係の中、ひざにすわらせよみかさを継続しています。そして満足するまでくりかえし何度も読んであげています。絵本を通し、楽しみの時間が共有できるようにしています。  豊かなこころを育むために、保護者の方々にも働きかけています。  絵本は子供に読ませる本ではなく、大人が子どもに読んであげる本です。  近年、希望図書購入率が低下しています。絵本等の講演会(保護者向け)を実施した年は、多少購入率がアップします。保護者に対し、絵本の持つ夢と幸福を子どもたちに与えてほしいと願っています。絵本から童話へ移行していく年令の子たちに対しても長い物語を毎日少しずつ読みかせることで想像力がひきだされと思います(毎日5分でもいいので親子のふれあいの時間に絵本を活用してほしいと働きかけています)
北園保育所	各家庭において絵本の読み聞かせを推進していく。  絵本・読書について子供達にとってとても良いことをわかりやすく伝えていく。  貸し出し用絵本増冊の為、保護者に働きかけ資源物の廃品回収を行い、自宅にもち帰り、自由に読み聞かせをしてもらえる環境づくりを行う。

### 3 守谷市子ども読書活動推進計画策定委員会設置要領

（趣旨）

第1 子ども読書活動の推進に関する法律（平成13年法律第154号）第9条第2項の規定に基づく守谷市子ども読書活動推進計画（以下「推進計画」という。）を策定するため、守谷市子ども読書活動推進計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）について必要な事項を定める。

（所掌事項）

第2 策定委員会は、次に掲げる事項について審議し、その結果を守谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）に報告する。

- （1）家庭・地域・学校等における読書活動の推進に関する施策
- （2）子どもの読書活動を推進するための施設、設備その他の諸条件の整備・充実に関する施策
- （3）図書館間協力等の推進に関する施策
- （4）啓発広報等に関する施策
- （5）その他推進計画の策定に必要な事項に関すること

（組織）

第3 策定委員会は、18人以内の委員をもって構成する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから教育長の承認を得て、図書館長が依頼する。

- （1）保健福祉部児童福祉課長
- （2）教育委員会教育部長
- （3）教育委員会学校教育課長
- （4）教育委員会生涯学習課長
- （5）教育委員会指導室長
- （6）教育委員会中央図書館長
- （7）市内小中学校の代表
- （8）市内保育園及び幼稚園の代表
- （9）一般公募市民
- （10）学識経験者

3 委員の任期は、推進計画の策定が終了したときまでとする。

（委員長）

第4 策定委員会に委員長を置き、委員長は、教育部長とする。

- 2 委員長は、策定委員会を代表し、会務を総理する。
- 3 委員長に事故あるときは、図書館長がその職務を代理する。  
（会議）

第5 策定委員会は、委員長が招集する。

- 2 策定委員会は、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。
- 3 会議の議事は、委員長がこれに当たる。
- 4 会議の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

（報酬）

第6 委員の報酬については、これを支給しないものとする。

（庶務）

第7 策定委員会の庶務は、教育委員会中央図書館が担当する。

（その他）

第8 この要領に定めるもののほか、策定委員会運営に関し必要な事項は、委員長が策定委員会に諮って定める。

#### 附 則

この要領は、平成18年6月1日から施行する。

## 4 守谷市子ども読書活動推進計画策定委員会委員

（任期：平成18年6月1日～審議終了）

番号	区分	氏名（敬称略）	備考
1	（1）保健福祉部児童福祉課長	比前 静代	
2	（2）教育委員会教育部長	弘澤 廣	委員長
3	（3）教育委員会学校教育課長	五十川 芳道	
4	（4）教育委員会生涯学習課長	染谷 晃次	
5	（5）教育委員会指導室長	町田 香	
6	（6）教育委員会中央図書館長	深澤 榮一	委員長代理
7	（7）市内小中学校の代表	下村 典子	松ヶ丘小学校
8	（7）市内小中学校の代表	佐伯 典子	御所ヶ丘中学校
9	（8）市内保育園及び幼稚園の代表	長妻 敏子	土塔中央保育所
10	（8）市内保育園及び幼稚園の代表	眞中 朋子	ひかり幼稚園
11	（9）一般公募市民	久木元 啓子	
12	（9）一般公募市民	森 多佳子	
13	（9）一般公募市民	森本 菊代	
14	（9）一般公募市民	成島 和子	
15	（9）一般公募市民	橋本 美穂	
16	（9）一般公募市民	伊藤 和子	
17	（9）一般公募市民	田中 賢二	
18	（10）学識経験者	玉川 京子	お話まつぱっくり代表



## 5 子どもの読書活動の推進に関する法律

（平成 13 年 12 月 12 日法律第 154 号）

（目的）

### 第 1 条

この法律は、子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定めることにより、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって子どもの健やかな成長に資することを目的とする。

（基本理念）

### 第 2 条

子ども（おおむね 18 歳以下の者をいう。以下同じ。）の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

（国の責務）

### 第 3 条

国は、前条の基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

（地方公共団体の責務）

### 第 4 条

地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

（事業者の努力）

第5条

事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、子どもの読書活動が推進されるよう、子どもの健やかな成長に資する書籍等の提供に努めるものとする。

（保護者の役割）

第6条

父母その他の保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする。

（関係機関等との連携強化）

第7条

国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑に実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

（子ども読書活動推進基本計画）

第8条

政府は、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（以下「子ども読書活動推進基本計画」という。）を策定しなければならない。

2 政府は、子ども読書活動推進基本計画を策定したときは、遅滞なく、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。

3 前項の規定は、子ども読書活動推進基本計画の変更について準用する。

（都道府県子ども読書活動推進計画等）

第9条

都道府県は、子ども読書活動推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該都道府県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「都道府県子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努

めなければならない。

2 市町村は、子ども読書活動推進基本計画（都道府県子ども読書活動推進計画が策定されているときは、子ども読書活動推進基本計画及び都道府県子ども読書活動推進計画）を基本とするとともに、当該市町村における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画（以下「市町村子ども読書活動推進計画」という。）を策定するよう努めなければならない。

3 都道府県又は市町村は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画を策定したときは、これを公表しなければならない。

4 前項の規定は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画の変更について準用する。

（子ども読書の日）

#### 第10条

国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、子ども読書の日を設ける。

2 子ども読書の日は、4月23日とする。

3 国及び地方公共団体は、子ども読書の日趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

（財政上の措置等）

#### 第11条

国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

附則

この法律は、公布の日から施行する。

## 6 子どもの読書活動の推進に関する法律に対する衆議院文部科学委員会における附帯決議

政府は、本法施行に当たり、次の事項について配慮すべきである。

- 1 本法は、子どもの自主的な読書活動が推進されるよう必要な施策を講じて環境を整備していくものであり、行政が不当に干渉することのないようにすること。
- 2 民意を反映し、子ども読書活動推進基本計画を速やかに策定し、子どもの読書活動の推進に関する施策の確立とその具体化に努めること。
- 3 子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、本と親しみ、本を楽しむことができる環境づくりのため、学校図書館、公共図書館等の整備充実に努めること。
- 4 学校図書館、公共図書館等が図書を購入するに当たっては、その自主性を尊重すること。
- 5 子どもの健やかな成長に資する書籍等については、事業者がそれぞれの自主的判断に基づき提供に努めるようにすること。
- 6 国及び地方公共団体が実施する子ども読書の日の趣旨にふさわしい事業への子どもの参加については、その自主性を尊重すること。

## 7 用語解説

### 1) 平成 18 年 6 月の学校読書調査

毎年、社団法人全国学校図書館協議会と毎日新聞社が共同で行っている読書調査で、小学生（4年生以上）・中学生・高校生を対象にした調査です。この調査は、毎回1万人以上の児童生徒を対象に実施するもので、子どもの読書に関する長年にわたる定点観測として日本で唯一の貴重なデータです。子どもを取り巻く状況や教育を語るときには、なくてはならない資料として高く評価されています。調査の結果は、毎日新聞紙上と協議会の機関誌「学校図書館」の11月号に掲載されます。詳しいデータは、毎年3月に刊行される「読書世論調査」（毎日新聞社発行）に掲載されています。

### 2) 平成 18 年 6 月に実施した調査

守谷市内の子どもの読書環境や読書意識等の現状を把握するとともに、子どもの読書活動に影響を与える要因との関連を明らかにすることにより、本市の子ども読書活動推進計画の策定に資することを目的として実施したアンケート調査です。調査対象は、市内小中学校、保育所及び幼稚園の生徒、児童とその保護者で、幼児は、4歳児425人（アンケートの記入は保護者） 小学2年生553人 小学5年生575人 中学2年生512人、保護者1,640人 合計3,705人です。調査結果については、資料編1をご覧ください。

### 3) 団体貸出

図書館が地域の学校、保育所・園などの施設に対して本を貸し出すこと。守谷市では学校、児童クラブ、保育所・園などの団体に、一団体200冊まで貸出期間3か月を限度に団体貸出を行っています。

### 4) ブックスタート

乳幼児健康診査に参加したすべての赤ちゃんと保護者に、赤ちゃん向け絵本などの入ったブックスタートパックを説明の言葉とともに手渡し、赤ちゃんと保護者が、本の時間の楽しさを分かち合うことを応援する活動です。

守谷市では、平成 15 年 7 月から保健センターで 3～4 か月児健康診査時に行っています。ブックスタートの際には、絵本 2 冊、趣旨説明パンフレット、図書館の案内、赤ちゃん向け絵本リストなどをブックスタートパックとして、配布しています。また、参加した乳幼児の図書館利用カードを発行するなど図書館の利用推進も図っています。さらに、ボランティアの協力のもと、趣旨の説明や簡単な読み聞かせを行っています。

### 5) 朝の読書

学校で、毎朝ホームルームや授業が始まる前の 10 分間、先生と生徒がそれぞれに自分の好きな本を黙って読む活動。1988 年（昭和 63 年）千葉県の高教諭林公（はやし・ひろし）が提唱し、実践したのが始まりです。朝の読書で、大切なのは次の四つの理念です。第一は、全校一斉に行います。みんなでやります。全教職員が全く同じ条件で同じことに取り組むことによって、相互理解を深め、相互協力の体験を実際に積み重ねていくことができます。第二は、10 分間だが毎朝続けます。毎日やります。理屈抜きに体で覚えさせることによって、いってみれば、習慣の力の偉大なこと、規律正しいことの良さといったものを、どの子どもにも認識させることができます。第三は、読む本は自分で選びます。好きな本でよいです。好きな本でよいことにすれば、生徒全員が自然と自分の個性にあったものを選びます。最後に、本を読むこと以外何も求めません。ただ読むだけです。純粹に本の世界に没入することによって、生徒たちはそこから深い感動を得て、それを契機として自分自身の友人関係や家族関係、また教師との信頼関係といったものにまでより深く、より豊かに発展させていくことができます。

### 6) 子どもの読書活動の推進に関する法律

平成 13 年 12 月に公布されました。子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、国及び地方公共団体の責務を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定め、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、子どもの健やかな成長に資することを目的としています。

## 7) 子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画

「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、平成 14 年 8 月に閣議決定された国の計画です。これを基本として地方公共団体も「子ども読書活動推進計画」を策定するよう努めることとされています。

## 8) いばらき子ども読書議会

子どもの読書活動推進計画を策定するにあたり、子どもたちから意見を聴取するとともに、広く県民に対して子どもの読書についての意識啓発を図るため、平成 15 年 8 月 7 日（木）に茨城県立図書館の視聴覚ホールで行われました。会議は、5 月から 6 月にかけて募集した「読書活動に関する作文」で優秀な作品に選ばれた小学生（4～6 年）25 人、中学生 5 人、高校生 8 人の子ども議員により、理想の図書館や学校図書館などに関する質疑が行われ、県教育長や県立図書館長などが答弁しました。会議のまとめに、議長の提案で、小さい頃から読書の習慣が身に付くように考えて欲しい、図書館、公民館、児童館など身近な場所に読書の施設を造って欲しい、学校図書館に新しい本を入れるなど魅力的にして欲しい、以上の 3 点を執行部に要望する提案があり、全会一致で決議されました。

## 9) いばらき子ども読書活動推進計画

「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を基本として、茨城県が平成 16 年 3 月に策定した計画です。県では、この計画に基づき各市町村も「子ども読書活動推進計画」を策定するよう促しています。

## 10) 司書

司書は都道府県や市町村の公共図書館などで図書館資料の選択、発注及び受け入れから、分類、目録作成、貸出業務、読書案内などを行う専門的職員です。司書補は司書の職務を補助する役割を担います。司書・司書補になるには司書講習を受講するほか、大学・短大で単位を履修することで取得できますが、司書・司書補として活躍するには当該自治体の採用試験を受けて図書館に配属される必要があります。

### 11) 司書教諭

司書教諭とは、小学校・中学校・高等学校の図書館で専門的職務に従事する教員のことをいいます。学校図書館法には「学校には、学校図書館の専門的職務を掌らせるため、司書教諭を置かなければならない。」と定められています。司書教諭の発令は、当該学校で教諭であり、司書教諭資格を取得している者でなくてはなりません。教諭であるので、教員の免許状を有していなければなりません。司書教諭資格は、大学等で、開講する所定の科目の単位を修得し、教員免許状を併せ持つことにより取得できます。また、各学校の教諭は、夏休みなどに行われる所定の講習を受講することにより、資格を取得できます。

### 12) 読書ボランティア

学校などで、すべての子どもが、いつでもどこでも楽しく読書ができる環境づくりを目指したボランティア活動で、本の読み聞かせ、図書室の整理などの活動をしています。一般に、本の読み聞かせのグループを読書ボランティアと呼んでいる場合も多いです。

### 13) 読み聞かせ

主に乳幼児から小学生の子どもに対して、親、図書館員、保育士などが、本を見せながら読んであげること。読み聞かせは、子どもの読書への導入として有効であり、聞く力、ことばからのイマジネーション、本に対する興味を育てます。

### 14) はじめてのえほん

図書館で作成した子どもが初めて出会う絵本のリスト。守谷市ではこのリストを活用するため、ブックスタートパックにも入れています。また、図書館や公民館図書室でも配布しており、図書館のホームページでも公開しています。また、図書館では、「赤ちゃんのほん」コーナーにリストに掲載されたすべての本を用意しています。



### 15) おはなし会

子どもを集めて、読み聞かせ、素話、紙芝居、手遊びなどを行うこと。図書館では、子どもに対するサービスの一つとして行われています。また、書店や文庫などでも行われています。

### 16) 子ども読書の日

「子どもの読書活動の推進に関する法律」により、4月23日は「子ども読書の日」と定められています。これは、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが自主的に読書活動を行う意欲を高めるために設けられたものです。ちなみに、4月23日は、シェイクスピアとセルバンテスの命日であり、ユネスコが「世界・本と著作権の日」と宣言している日です。また、欧米、特にスペインでは、4月23日を「サン・ジョルディの日」として、本を贈る習慣があります。また、社団法人読書推進運動協議会が、毎年、4月23日から5月12日までを「こどもの読書週間」と定めて、子どもの読書活動の普及・啓発活動を行っています。

### 17) ブックトーク

グループを対象として、一定のテーマに沿って何冊かの本を紹介していくこと。多くは、図書館、学校において子どもたちに対して図書館員、学校の先生などにより行われます。ブックトークの目的は、その本の内容を教えることではなく、その本の面白さを伝えることであり、子どもにその本を読みたいという気持ちを起させることです。また、ブックトークのあとで、子どもが興味を持った本を実際に自分で読めるように本を複数用意することも大切です。

### 18) レファレンスサービス

市民の調査・研究を支援するため、図書館が市民からの質問に対して、情報を提供したり、情報源をアドバイスすることをいいます。資料や情報を、的確に案内するレファレンスサービスは、図書館の重要なサービスの一つです。

### 19) 地域の読書グループ

地域の読書グループとは、地域に根ざした読書活動をする団体を指します。子どもの本，古典などテーマを定め，研究活動を行うグループ，読み聞かせ，紙芝居，人形劇などの実演グループ，地域の子ども文庫活動を行うグループなどがあります。

### 20) 図書だより

学校図書館などが，新刊案内やお知らせなどを定期的または不定期に発行する広報誌のことです。

### 21) 推薦図書（みんなにすすめたい一冊の本）

平成 13 年度から茨城県が実施している事業で，読書活動を通して子どもたちに豊かな人間性や国語力を育成することを目的として作成した図書の紹介本。県では，ここに紹介された 50 冊の本を読んだ児童を表彰しています。

### 22) 録音図書

文字で書かれた図書を，カセットテープ，デジタル録音などで音声化したもの。録音図書には，市販のもの，各種ボランティアグループが製作したもの，図書館で製作したものなどがあります。

### 23) 点字図書館

視覚障がい者の厚生を援助し，福祉の向上を図るために設置された施設であり，点字図書，録音図書などの製作貸出を行っています。

### 24) 大活字本

大きい活字で印刷された図書。大型活字本，拡大図書とも呼ばれています。日本では，発行者，発行点数ともに少なく，どらねこ工房，埼玉福祉会，株式会社大活字などが刊行しているにすぎません。

### 25) 拡大読書器

印刷されたままの大きさの文字や図表では小さくて読むことのできない人たちのために、読みたい本を拡大する機器。守谷市の図書館では、2階視聴覚コーナーに1台設置しています。

### 26) 茨城県図書館情報ネットワーク

インターネットを使って県立図書館と県内の市町村図書館間をネットワーク化することにより、県内図書館の蔵書を一括で検索できます。

### 27) 国際子ども図書館

国際子ども図書館は、わが国初の国立の児童書専門図書館です。内外の児童書や関連の研究書などを広範に収集・提供・蓄積し、電子的な情報発信を行うとともに、子どもと本の出会いの場を提供し、子どもの読書に関わる活動を支援するナショナルセンターです。

### 28) 地区文庫

地域の集会所等を利用して、本の貸出を中心としながらも、紙芝居や読み聞かせ、工作、季節の行事など様々な活動をしている団体。守谷市では、大野地区文庫と高野地区文庫が活動しています。

### 29) 図書整理員

司書教諭の補助として、図書の整理などを行っているアルバイト職員。採用は、守谷市独自で行ない、週9時間の勤務で市内小中学校すべてに配置しています。

### 30) 守谷親子読書の日（仮称）

この推進計画の中で、家族ぐるみでの読書の機会を増やす取り組みとして毎月第2土曜日を“守谷親子読書の日”に指定し、読書活動推進に取り組む。第2土曜日は、中央図書館で定期的におはなし会を実施していることなどから、この日に設定しました。

### 31) 読書週間（10月27日～11月9日）

読書週間とは、文化の日の前後2週間、10月27日から11月9日までをいい、読書の普及・推進する行事が集中して行われる期間。1947年（昭和22年）、日本出版協会、日本図書館協会、取次・書店の流通組織、その他報道・文化関連団体30あまりが参加して「読書週間実行委員会」が結成され、11月17日から11月23日までの第1回「読書週間」が行われました。2回目からは、文化の日の前後2週間となりました。1959年（昭和34年）からは、実行委員会の任務を引き継いで「社団法人読書推進運動協議会」（読進協）が主宰しています。



守谷市子ども読書活動推進計画

発行年月 平成 19 年 3 月

発 行 守谷市教育委員会

編 集 守谷中央図書館

〒302-0116

茨城県守谷市大柏 937-2

電話番号 (0297)45-1000

F A X (0297)45-7500

Eメール info@lib.moriya.ibaraki.jp

U R L <http://www.lib.moriya.ibaraki.jp/>